

平成17年度花園中央公園 スコアボード電気設備工事

図 面 目 録					
図 種			縮 尺	図 種	
E 01	電気設備工事 特記仕様書	——		E 11	スコアボードシステム系統図・機器図(参考図)
				E 12	スコアボード機器図2(参考図)
E 03	全体配置図	1:500			
E 04	電気設備スコアボード棟1、2階平面図	1:100		E 14	スコアボード/体ル下地敷付図
E 05	電気設備スコアボード棟3、R階平面図	1:100		E 15	スコアボード/体ル詳細図
E 06	遊具等設置立面図	1:100			
E 07	電気設備本館階平面図	1:100			
E 08	スコアボード仕様書1/2	——			
E 09	スコアボード仕様書2/2	——			
E 10	スコアボード外観図(参考図)	1:100			

年 度	平成 年度	図 面 番 号	E-00
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 面 種 別	電気設備仕様書	縮 尺	——
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

電気設備工事特記仕様書

Ⅱ. 工 事 概 要

Ⅰ. 工 事 名 称

平成17年度花畑中央公園野球場整備工事 スコアボード電気設備工事

Ⅱ. 工 事 場 所

東京都杉並区目黒

Ⅲ. 工 期

平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

Ⅳ. 建 物 組 装

建 物 名	構 造	階 数	這上床面積(㎡)	消防法令	別表第一
スコアボード棟	鉄骨造	3階建			

Ⅴ. 工 事 種 目

(1)新設工事

(1-1)構内配電施設設備

(1-2)構内通信施設設備

(2)電気設備工事

(3)換気設備工事

(4)制御計設備工事

(5)スコアボード機器設備工事

Ⅶ. 一 般 的 事 項

1. 本工事の図面及び特記事項に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁営繕部監修「電気設備工事共通仕様書」「電気設備工事標準図」「機械設備工事標準図」「建築工事共通仕様書」（最新年度版）による事。

2. 本工事は、経済産業省「電気設備に関する技術基準を定める省令」、並びに電気技術基準調査委員会「内規規程」等の定める諸法規に違反しないように施工すること。

3. 本工事に必要で、官公署への申請及び手続きは、全て請負者の負担にて滞なく届け出る事。

4. 使用図材に関しては、予め監督職員に製作図又は見本を示し、その承認を受けて発注する事。

5. 工事施工中にあたっては、必要に応じて施工図面を作成し、監督職員 の承諾を受けて施工する事。

6. 工事施工中より及ばず取り合い関係より生じた経費の変更は、監督 職員と協議の上施工する事。

7. 工事写真は、用地戻却後、隠蔽時及び施工前、施工中、施工後の工事写真を写す事。

8. 本工事の完了後、工事終了後、監督職員の立ち会い検査及び関係官 公署の竣工検査合格を以て完了とする。

9. 本工事の設備工事図面及び機器取付け説明書は、完成図書として 提出の事。

Ⅷ. 工 事 範 囲

(1)新設工事

(1-1)構内配電施設設備工事

本工事は、本館開設分電盤よりスコアボードへ分電盤に至る電源供給工事一式を行なう。(接地工事を含む)

電圧供給工事一式を行なう。(接地工事を含む)

(1-2)構内通信施設設備工事

本工事は、スコアボードへ分電盤より本館開設室内局操作機器及びサブスコアボードに至る配線設備工事一式を行なう。

(2)電気設備工事

本工事は、分電盤二次側より末端器具に至る配線配線及び 器具取付工事一式を行なう。

(3)換気設備工事

本工事は、スコアボード構内の作業場所維持のため図示による 換気扇の取付工事一式を行なう。

(4)制御計設備工事

本工事は、図示による建築基準法に準拠した制御計設備工事一式を行なう。

(5)スコアボード機器設備工事

本工事は、図示によるスコアボード機器の納入取付及び設置調整並びにそれらに係る配線設備工事一式を行なう。

Ⅲ. 特 記 事 項

1. 工事施工にあたっては、施設関係者と充分協議を行い、特に安全対策に留意する事。

2. 工事に伴って生じた廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「特定家庭用機器取扱い品化法」に基づいて処理する事。
尚、リサイクル法による特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート）については再資源化促進に努める事。
（PCB使用機器の保管については、監督員の指定する場所に保管すること。）

3. 工事に伴って発生した有害物質の管理は監督職員に指示に従い処理する事。

4. 鋼製設置ボックス内、ブルボックス内は防錆塗装の事。

5. ブルボックス、名称内は全て行先表示、電機サイズ、図面名を記入する「エフ」を取付の事。

6. 分電盤2次側以降は、許容と同色とする。

7. 屋外施設管部は、埋設標示テープを敷設の事。

8. 本工事においては、電機配線型ケーブルを使用する事。

9. 関出合間接管の接続は2回塗りとす。（低VOCの塗料とする。）

10. 金属配管の外周切部分、メッキの剥がれた部分等には、防錆 処理をする事。

11. 屋外露出配管支持材はステンレス製とする。

12. 屋内の見える部分のプレートはSUS製を使用の事。

13. 設中に表示されている機器、器具類の品番は全て参考より同等以上の品質、性能を有する製品であること。

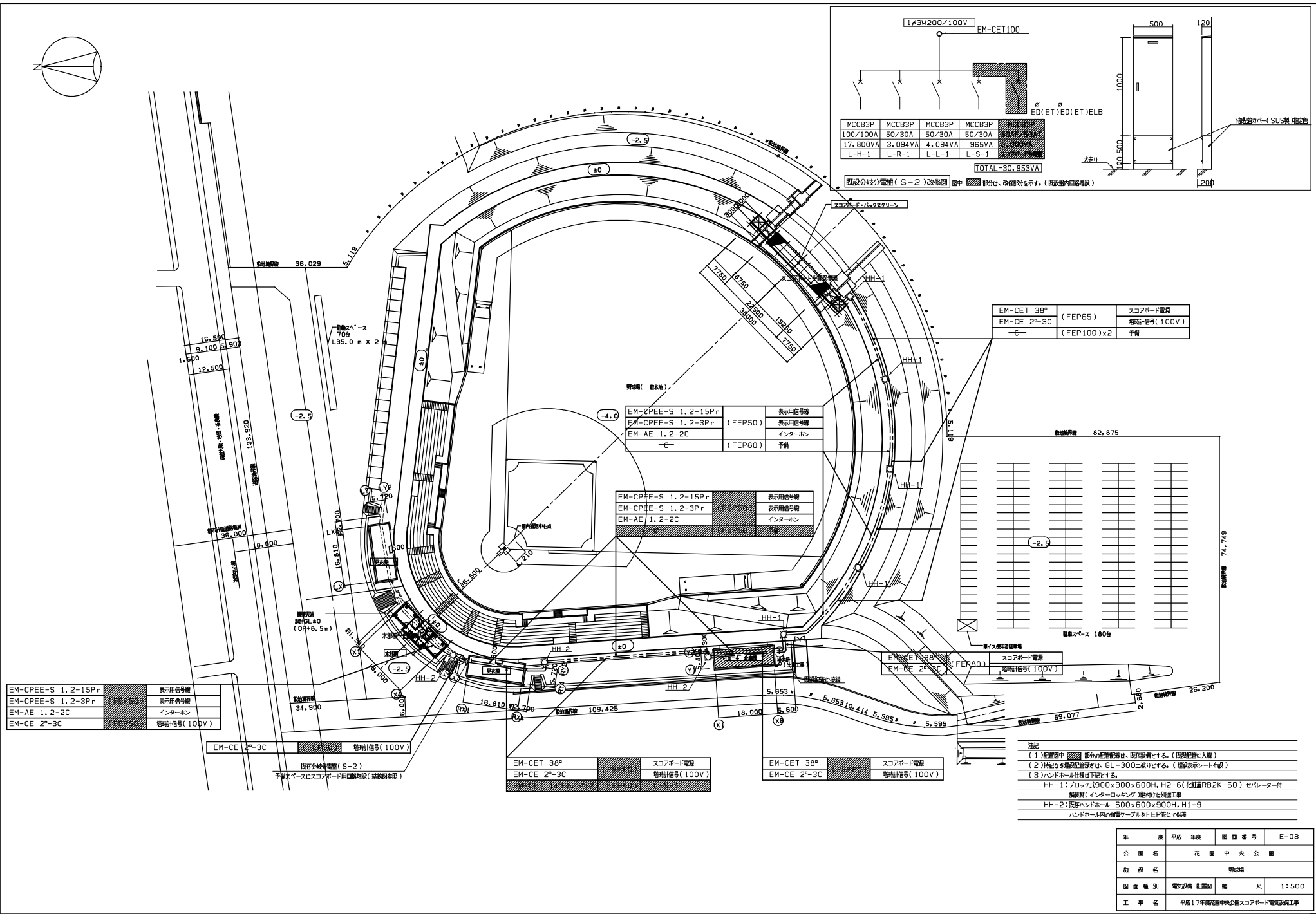
Ⅵ. 工 事 区 分

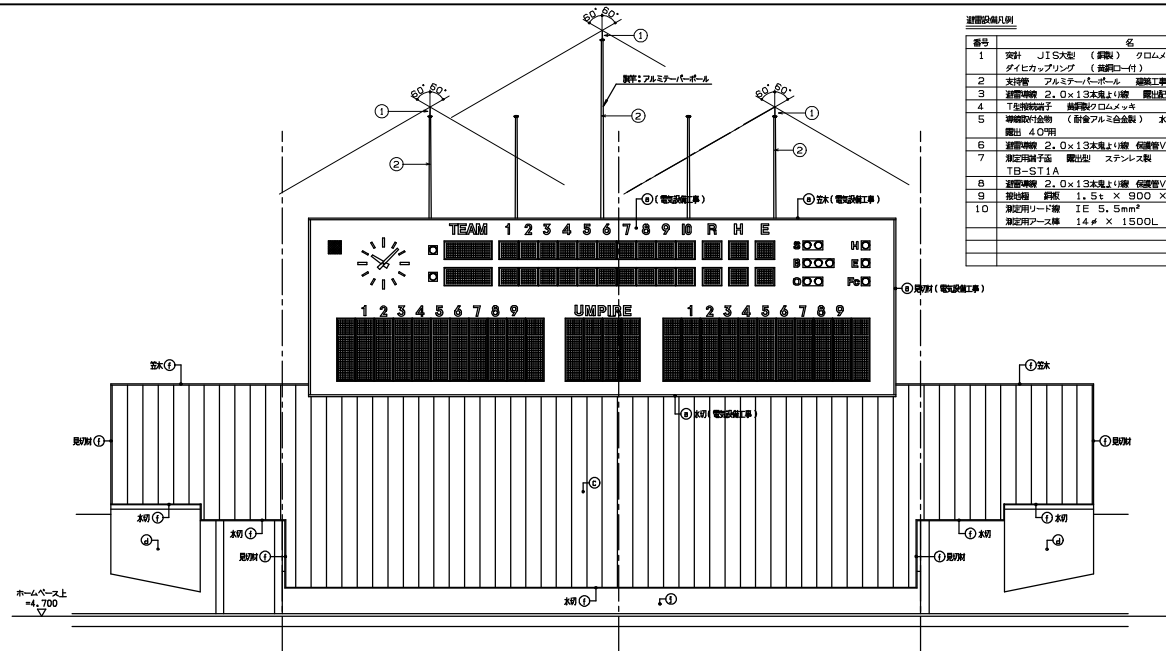
No.	項 目	本工事	継続工事	別途工事	備 考
1	供電幹線ケーブル(穴あけ)		○		
2	机上照明箱		○		
3	R/C室・郵便通スリーブ	○			
4	机上照明箱		○		
5	外観遮り板	○	○		配電管等は本工事
6	配管・器具取付材	○			
7	特定家庭用機器取付	○			
8	床上照明付	○			
9	机上照明付		○		
10	給排水		○		
11	スコアボード/パネル	○			詳細は図示による
12	机上照明付下地	○			詳細は図示による
13	パネル照明付下地と塗装	○			詳細は図示による
14	机上上げ口保護		○		詳細は図示による
15	スコアボード/機器	○			詳細は図示による
16	机上照明付開口調整	○			詳細は図示による
17	ハンドホールを新設	○			
18	机上照明具取付			○	
19	既設機器	○			
20	机上照明具取付	○			
21	郵便受け及び郵便筒	○			
22	郵便受け取付(アルミフラッグポール)		○		
23	サブスコアボード	○			
24	机上照明		○		
25	机上アンカーボルト	○(材料)	○(設計)		材料は電気工事とし、 建築工事に支給する。

凡 例	記 号		備 考
□	分電盤	機能別事項	
□	照明器具、築造付設備付照明灯(1灯)	FSR2-321PH1	
□	照明器具、築造付設備付照明灯(1灯)	FSR2-322PH1	
○	照明器具、壁付ブラケット先駆型灯(1灯)	FBF2MPA-201(SUS)	
●	遮光スイッチ(片切)	1P15AX1	
●	遮光スイッチ(3路)	3W15AX1	
● WP	遮光スイッチ(防水3路)	3W15AX1(WP)	
○	遮光コンセント 1口	2P15AX1	
○ WP	遮光コンセント 2口	2P15AX2, E付	
○ WP	防湿防湿コンセント 2口	2PE15AX2, E付(WP)	
□	延長ケーブル(自己寸切、切替付)	AC100V 2A	
□	ブルボックス組立機		
□	ブルボックスUS50型、防水型		
●	有圧湧出機	機能別リスト参照	
●	洗濯機台	1JSJA型	
●	乾燥機	900×900×1.5(550×600×1付付)	
□	家庭用洗剤箱	SUS製、縦仕立て(TB-ST1A)	
●	T字据取器具	据取器	
	据取用アース	14#×1500L	
---	いすゞ、佐川急便		
---	ラック置架		
---	掘削機(掘削機)		
---	打針機(打針機)		

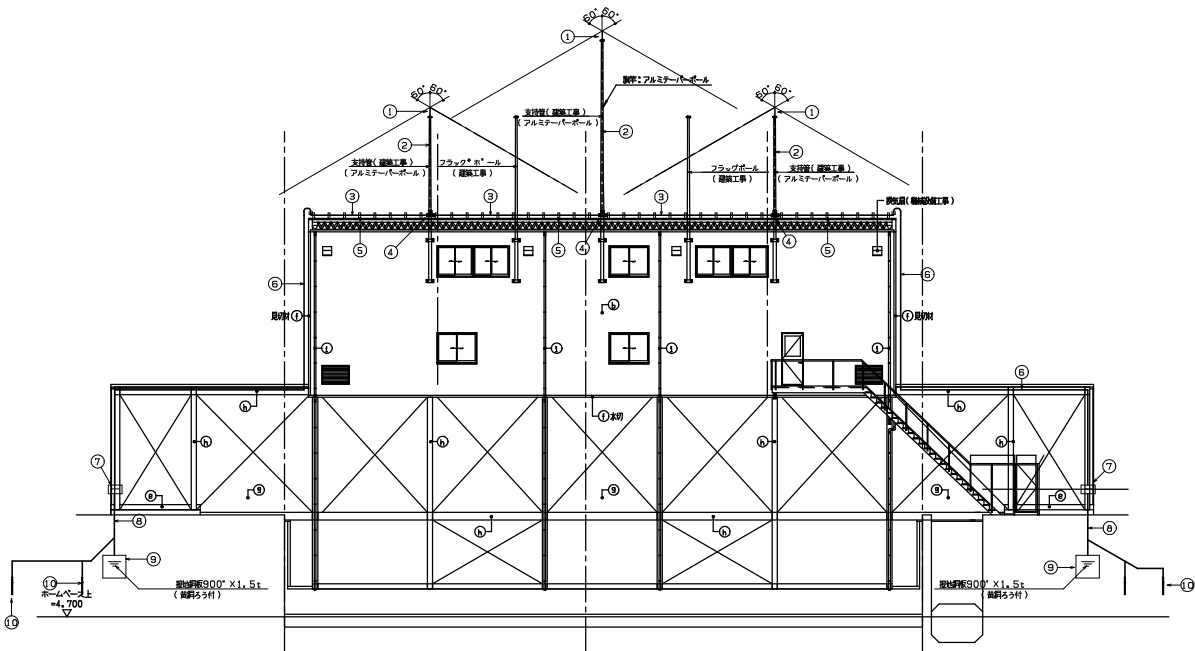
測定装置リスト					
記号	名称	仕様	電圧/電流	台数	参考写真
F-1	有圧測定器	圧範囲:30cm×800CMH×4.4Pa 付属品:測定ケーブル、SUS製フエーター 測定線、測定ケーブル	1φ-100V 62W	4	
—	サーモスタット	0℃～50℃、電流:1φ-100V-2A	—	4	

年 度	平成 年度	図 番 号	E-01
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
設 置 名	野球場		
図 面 種 別	電気設備工事 利便設備書	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		



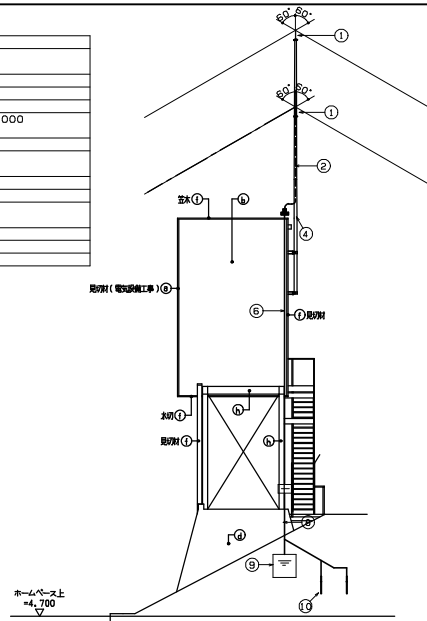


グランド側立面図 S=1:100

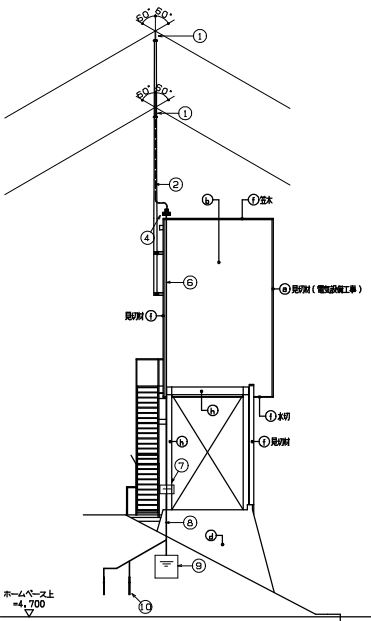


場外側立面図 S=1:100

番号	名	称
1	資材	JIS大型 (鋼材) クロムメッキ
2	タイヒカッパリング	(鋼材) 鋼材
3	支持管	アルミターボポール 鋼材工事
4	屋根材	2.0×1.3本瓦より 鋼材工事
5	屋根材	2.0×1.3本瓦より 鋼材工事
6	屋根材	2.0×1.3本瓦より 鋼材工事
7	屋根材	2.0×1.3本瓦より 鋼材工事
8	屋根材	2.0×1.3本瓦より 鋼材工事
9	屋根材	2.0×1.3本瓦より 鋼材工事
10	屋根材	2.0×1.3本瓦より 鋼材工事

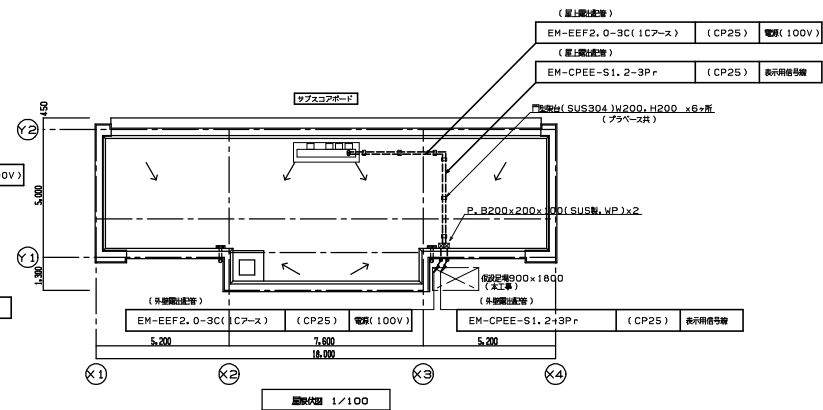
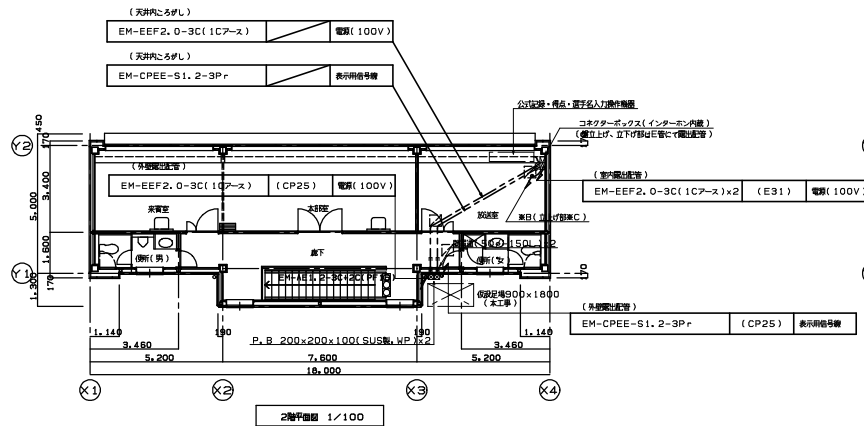


側面側立面図 S=1:100



側面側立面図 S=1:100

年	度	平	年	度	図	番	号	E-06
公	園	名	花	園	中	央	公	園
施	設	名	野	球	場			
図	面	種	別	建	築	計	図	面
工	事	名	平	成	17	年	度	花



※A(脱出用階段)

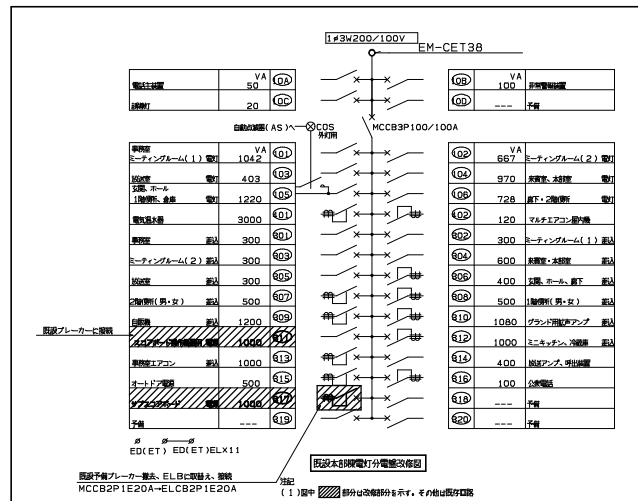
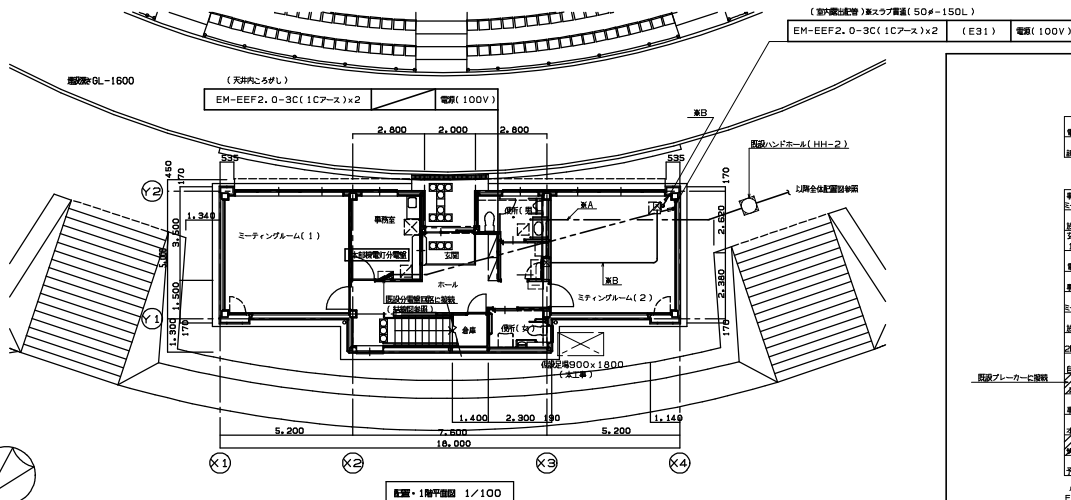
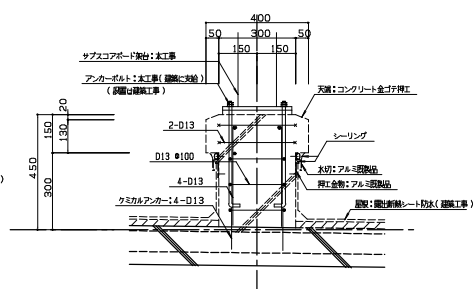
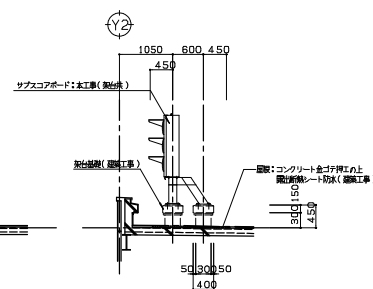
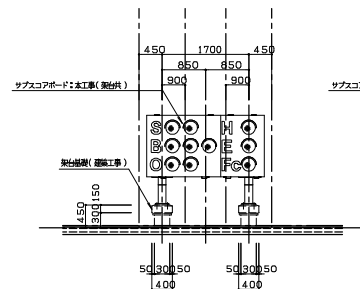
EM-CPEE-S1.2-15Pr	表示用倍番号
EM-CPEE-S1.2-3Pr	脱出(FEP50)
EM-AE1.2-2C	インターホン
EM-CE2-3C	脱出(FEP50)

※B(脱出用階段)

EM-CPEE-S1.2-15Pr	表示用倍番号
EM-CPEE-S1.2-3Pr	脱出(FEP50)
EM-AE1.2-2C	インターホン
EM-CE2-3C	脱出(FEP50)

※C(脱出用階段)

EM-CPEE-S1.2-15Pr	表示用倍番号
EM-CPEE-S1.2-3Pr	脱出(FEP50)
EM-AE1.2-2C	インターホン
EM-CE2-3C	脱出(FEP50)



年 度	平成 17 年度
公 園 名	花 園 中 央 公 園
施 設 名	野球場
図 面 種 別	電気設備 本設機平面図
工 事 名	平成 17 年度花園中央公園スコアボード電気設備工事

1.概要

本システムは磁気作用による反転素子にLED素子を装着した省電力型のスコアボード装置とする。LEDは反転する素子に対応して点灯または消灯するものとし、得点時の視認性を高める事を目的とする。なお、判定表示には白熱球ランプを採用するものとする。

2.基本仕様

1. システム系統及び配線数についてはメーカー仕様によるものとする。
2. 表示盤の視認距離は1600mm以上、視認角度は左右±60°とする。
3. 磁気反転素子は単体型で30mm程度の角型又は丸型とする。なお、複数の小型素子の組み合わせにより単体素子の大きさを満たす仕様のもも可とする。
4. 素子ピッチは30mm～36mm程度とし、複数の小型素子の場合は15mm～18mm程度とする。
5. 磁気反転素子の表示色は白又は黄色とし、黄色を使用する際は銅線等により湿色を極力避ける塗料を使用すること。
6. LED素子の表示色はレモンイエロー・オレンジイエロー・白色のいずれかとする。
7. LED素子の形状は角型または丸型とする。
8. LED点灯時の表面輝度は300cd/m2以上とする。
9. 得点部の文字型はメーカー仕様を基本とするが、係員の承諾を得るものとする。
10. 磁気反転素子・LED素子の全点灯時の総電力容量は5kVA以下とする。

3.機器構成

本装置は次の各機器から構成されるものとする。

(1)スコアボード		
表示盤・・・チーム名表示盤(横型)	2台	
チーム名表示盤(縦型)	2台	
得点表示盤	20台	
合計得点表示盤	2台	
選手名表示盤	20台	
審判名表示盤	4台	
ヒット数表示盤	2台	
エラー数表示盤	2台	
ランプユニット		
攻撃表示灯 (赤色)	2台	
S(ストライク) (黄色2灯組込み)	1台	
B(ボール) (青色3灯組込み)	1台	
O(アウト) (赤色2灯組込み)	1台	
H(ヒット) (赤色)	1台	
E(エラー) (赤色)	1台	
Fc(フィールドスチョイス) (赤色)	1台	
(2)塔時計(調時器含む)		
(3)表示用制御装置	1台	
(4)得点操作盤(バックアップ電源付属)	1台	
(5)チーム名入力操作部(アダプター含む)	1台	
(6)コネクタボックス	1台	
(7)サイレン	1台	
(8)インターホン(表示用制御装置、コネクタボックスに内蔵)	1式	
(9)サブスコアボード	1台	
(10)公式記録操作盤(コネクタプレート含む)	1台	
(11)分電盤	1台	
(12)無線式操作器	2台	
(13)無線式受信器	1台	
(14)予備品・付属ケーブル	1式	

4.機器仕様

4-1-1.チーム名表示盤、選手名表示盤、審判名表示盤

1. 文字の基本構成は横16×縦16ドットの全角文字表示とし、種別は以下の通りとする。
 - (1)チーム名表示盤(横型) 表示文字 全角3文字
 - (2)チーム名表示盤(縦型) 表示文字 全角4文字(漢字3文字+字+TN)
 - (3)選手名表示盤 表示文字 全角4文字(漢字3文字+ポジション1文字)
 - (4)審判名表示盤 表示文字 全角4文字(漢字3文字+ポジション1文字)
2. 本体は銅板製(τ=1.6)を使用する。
3. 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。
4. 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
5. 表示盤は前面のみ防雨構造(JIS C0920 保護等級3防雨型)とし背面は屋内型とする。
6. 表示盤前面は太陽光の映り込みを防止するため表ガラスを無反射強化ガラス(τ=5)とし、5°の傾斜をつけるものとする。
7. 表示素子の交換及び保守点検はすべて背面より行う構造とする。

4-1-2.得点表示盤、合計得点表示盤、ヒット数表示盤、エラー数表示盤

1. 文字の基本構成は半角文字表示とし、種別は以下の通りとする。
 - (1)得点表示盤 表示文字 0～99、X、1×～9×
 - (2)合計得点表示盤 表示文字 0～99
 - (3)ヒット数表示盤 表示文字 0～99
 - (4)エラー数表示盤 表示文字 0～99
2. 本体は銅板製(τ=1.6)を使用する。
3. 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。(低VOC塗装)
4. 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
5. 表示盤は前面のみ防雨構造(JIS C0920 保護等級3防雨型)とし背面は屋内型とする。
6. 表示盤前面は太陽光の映り込みを防止するため表ガラスを無反射強化ガラス(τ=5)とし、5°の傾斜をつけるものとする。
7. 表示素子の交換及び保守点検はすべて背面より行う構造とする。

4-1-3.ランプユニット

1. ランプは以下の場合に点灯させるものとする。
 - (1)攻撃表示灯 現在攻撃中のチームに点灯させるものとする。
 - (2)S、B、Oランプ 現在のカウントに合わせて点灯させるものとする。
 - (3)H、E、Fcランプ 該当する行為が起こった時点で点灯させ、一定時間後自動的に消灯するものとする。
2. 本体は銅板製(τ=1.6)を使用する。
3. ランプ取付け時の全周にシリコーンシーリング及びゴムパッキンを貼付け、防雨構造とする。
4. 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。
5. 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
6. レンズは口径φ250～300mm程度のガラスまたはポリカ製とする。
7. 使用電球はAC110V 60Wの耐震ランプとする。
8. ランプの交換及び保守点検はすべて背面より行う構造とする。
9. ランプ色は下記の通りとする。

攻撃表示灯:	赤色
S:	黄色
B:	青色
O:	赤色
H:	赤色
E:	赤色
Fc:	赤色
Fc:	赤色

10. SBOの配列を将来的にソフトボール・メジャーリーグ対応とし、SBOの並びを可能とする。(スコアボードのカッティング文字は再度張替えとする。)

4-2.塔時計

1. 操作室側に設置した塔時計調時器からの時計信号を受け、駆動電源AC100Vにて運転する交流リモコン式の塔時計とする。
2. 連続時計とし、停電時は時計が停止するものとする。
3. 文字版はスコアボード前面パネル貼付とする。

4-3.表示用制御装置

1. 得点操作盤及びコネクタボックスからのシリアル信号を受け、表示信号に変換し各表示ユニットに伝送させるものとする。又表示灯はLED表示ランプとする。
2. 得点操作盤の電源がONになると、自動的に電源が入るものとする。
3. 各表示部の信号、表示電源及び制御電源は端子接続とする。
4. 屋内自立型とし、保守は前面より行う構造とする。
5. 本体は銅板製(τ=1.6)以上)を使用する。
6. 塗装は、クリームホワイト色メラミニ焼付塗装とする。

4-4.得点操作盤(バックアップ電源付属)

1. 卓上型の操作盤とし、得点及び判定操作に関する全ての操作を行うものとする。
2. 操作盤はタッチパネル式または内蔵スイッチ式とする。
3. 得点操作盤で電源をONすることによりスコアボードの表示システムが一斉に自動立ち上げできるものとする。また、試合終了時にはスコアボードの表示システムが自動立ち下げできるものとする。得点操作盤がパソコンの場合には、アプリケーションソフトによりスコアボードの電源管理(入り切り)を行えること。(パソコンの再起動を必要としないこと)得点操作盤がパソコン以外の場合でも、得点操作盤の電源スイッチでは自動立ち上げず、盤面の操作によりスコアボードの電源管理(入り切り)が行えるものとする。
3. 得点操作盤及び判定表示を盤面の操作スイッチにより行えるものとし、HEFc部は消灯忘れ防止のため一定時間後自動消灯するものとする。合計得点は自動加算されるものとする。
4. テストスイッチにてスコアボード表示テストが行えるものとする。
5. スコアボード・サブスコアボードのSBOランプを使用して、各チームの試合前練習時間の表示が行えるものとする。(SBO全点灯状態から1分ごとに1灯ずつ減灯していく)

4-5.チーム名入力操作部(アダプター含む)

1. チーム名・選手名・審判名及びメッセージの入力・登録を行うものとする。
2. 300チームが登録可能とする。
3. 1チームには100名の選手が登録可能とする。
4. 得点操作盤の押時には得点操作が可能なものとする。
5. メッセージは1000文字登録可能とする。
6. メッセージは任意で文字部分のLED点灯機能を有するものとする。(緊急災害時にメッセージ内容の文面を促す為)

4-6.コネクタボックス

1. 屋内型とする。
2. 操作部よりのデータをスコアボードへの適切な配線に割り振るものとする。

4-7.サイレン

1. スコアボード側に設置するものとする。
2. 得点操作盤の操作スイッチにより吹鳴するものとする。

4-8.インターホン

1. 表示用制御装置内およびコネクタボックス内に設置するものとする。
2. スコアボードのメンテナンス時に使用するものとする。

4-9.サブスコアボード

1. SBOHEFcの判定表示をスコアボード本体の判定表示と連動して表示するものとする。
2. 本体は銅板製(τ=1.6以上)を使用する。
3. 防雨構造(JIS C0920 保護等級3防雨型)とする。
4. 塗装は下地処理・錆止め塗装後、フレタン系塗装とする。
5. 塗装色は黒色(N-1.0)5分艶とする。
6. レンズは口径φ250～300mm程度のガラスまたはポリカ製とする。
7. 使用電球はAC110V 60Wの耐震ランプとする。
8. 種別は下記の通りとする。
 - (1)S:黄色×2個
 - (2)B:青色×3個
 - (3)O:赤色×2個
 - (4)H:赤色×1個
 - (5)E:赤色×1個
 - (6)Fc:赤色×1個
9. SBOの配列を将来的にソフトボール・メジャーリーグ対応とし、SBOの並びを可能とする。(スコアボードのカッティング文字は再度張替えとする。)

4-10.公式記録操作盤(コネクタプレート含む)

1. 得点操作盤が操作室でコネクタボックスに接続されて使用されている際にHEFcの操作を行えるものとする。
2. 操作盤はタッチパネル式または内蔵スイッチ式とする。
3. 消し忘れ防止自動消灯の機能を持つものとする。
4. 本操作機器使用時は得点操作盤でのHEFc操作ができないうロックをかけるものとする。

4-11.分電盤

1. 屋内壁付型とし、保守は前面より行う構造とする。
2. 本体は銅板製(τ=1.6)を使用する。
3. 塗装は、クリームホワイト色メラミニ焼付塗装とする。

4-12.無線式操作器

1. ペンチ等スコアボードのチーム名(英・数・カナ・漢字3文字)、得点部・SBOHEFc部の操作が行えるものとする。
2. 無線式操作器で電源をONすることによりスコアボードの表示システムが一斉に自動立ち上げできるものとする。また、試合終了時にはスコアボードの表示システムが自動立ち下げできるものとする。無線式操作器のアプリケーションソフトによりスコアボードの電源管理(入り切り)を行えること。(試合中、無線式操作器のバッテリーが途中でなくなった場合や、電源スイッチの誤操作で切ってしまうとスコアボードの表示には影響がないものとする。)
3. テストスイッチにてスコアボード表示テストが行えるものとする。
4. 操作室の操作機器を起動させる事なく本操作器単体で操作が行えるものとする。

4-13.無線式受信器

1. 常時電源供給されているものとし、無線式操作器からのシリアル信号を受け、表示信号に変換し、スコアボードの各表示部に伝送させるものとする。
2. 各表示ユニットの信号、表示電源及び制御電源は端子接続とする。

年 度	平成 年度	図 録 番 号	E-08
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 面 種 別	スコアボード 仕様書 1/2	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

2. 予備品として下記のものを用意するものとする。

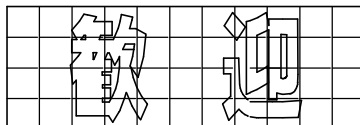
(1) 磁気反転素子	30枚
(2) 信号処理基板	1枚
(3) 白熱球(耐熱電球)	1個
(4) 制御盤用リレー	1個
(5) ヒューズ	100%

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 99

1 2 3 4 5 6 7 8 9
D H R

山 文字部		山 偏 文字部										山 文字部					
TN	5	7	9	1	D	3	8	6	2	4		PL	1	B	2	B	3
西	田	上	内	秋	桜	坪	松	植	荒	浜		田	西	掘	上		
日																	
本	中	野	田	月	井	野	村	村	井	島		村	村	木	沢		

第	8	1	回			高	等	学	校		
野	球	連	盟			地	方	予	選	大	会

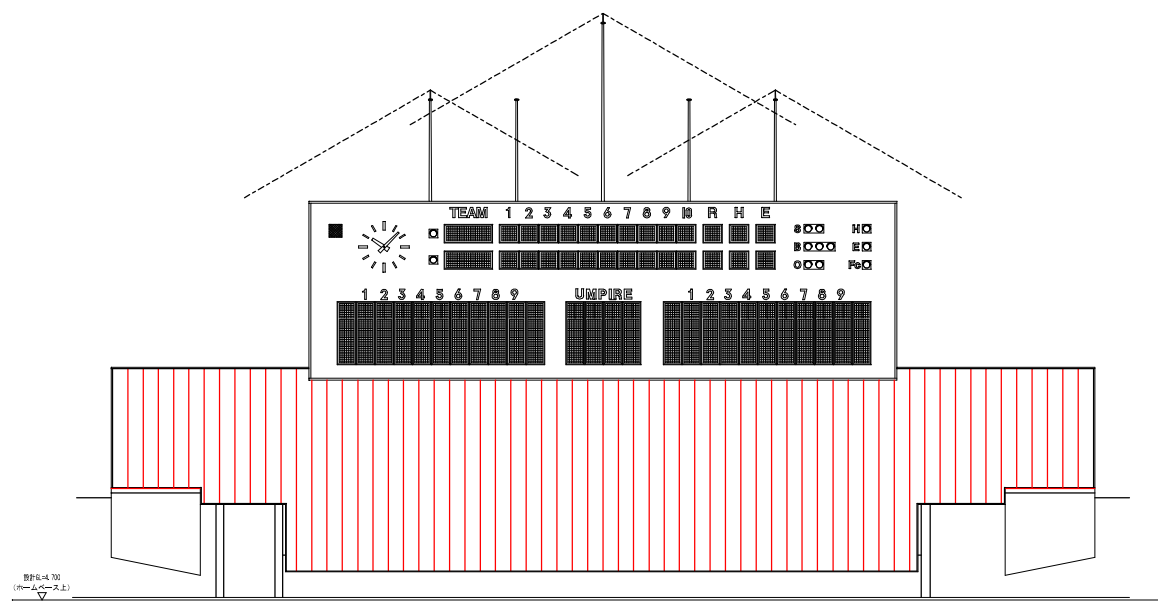


		本	日	の	試	合	結	果		
市	立	高	校	2	-	0	第	一	高	校
商	業	高	校	3	-	1	府	立	高	校
第	二	高	校	4	-	3	第	三	高	校

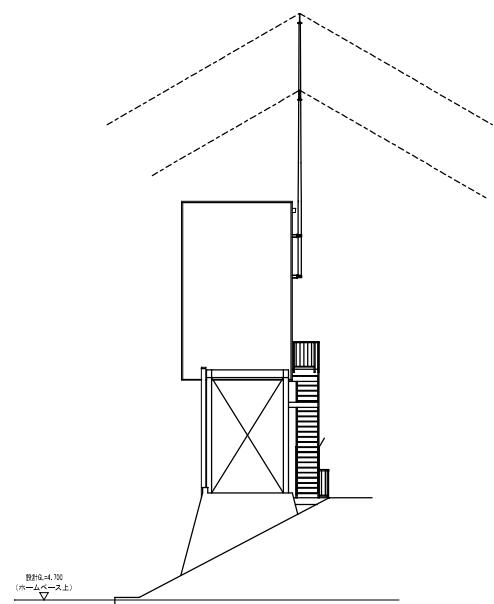


お	願	い	
ご	み	は	
ご	み	箱	へ
○	×	球	場

年 度	平成 年度	図 冊 番 号	E-09
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
敷 設 名	野球場		
図 面 種 別	スコアボード 付図書 2/2	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

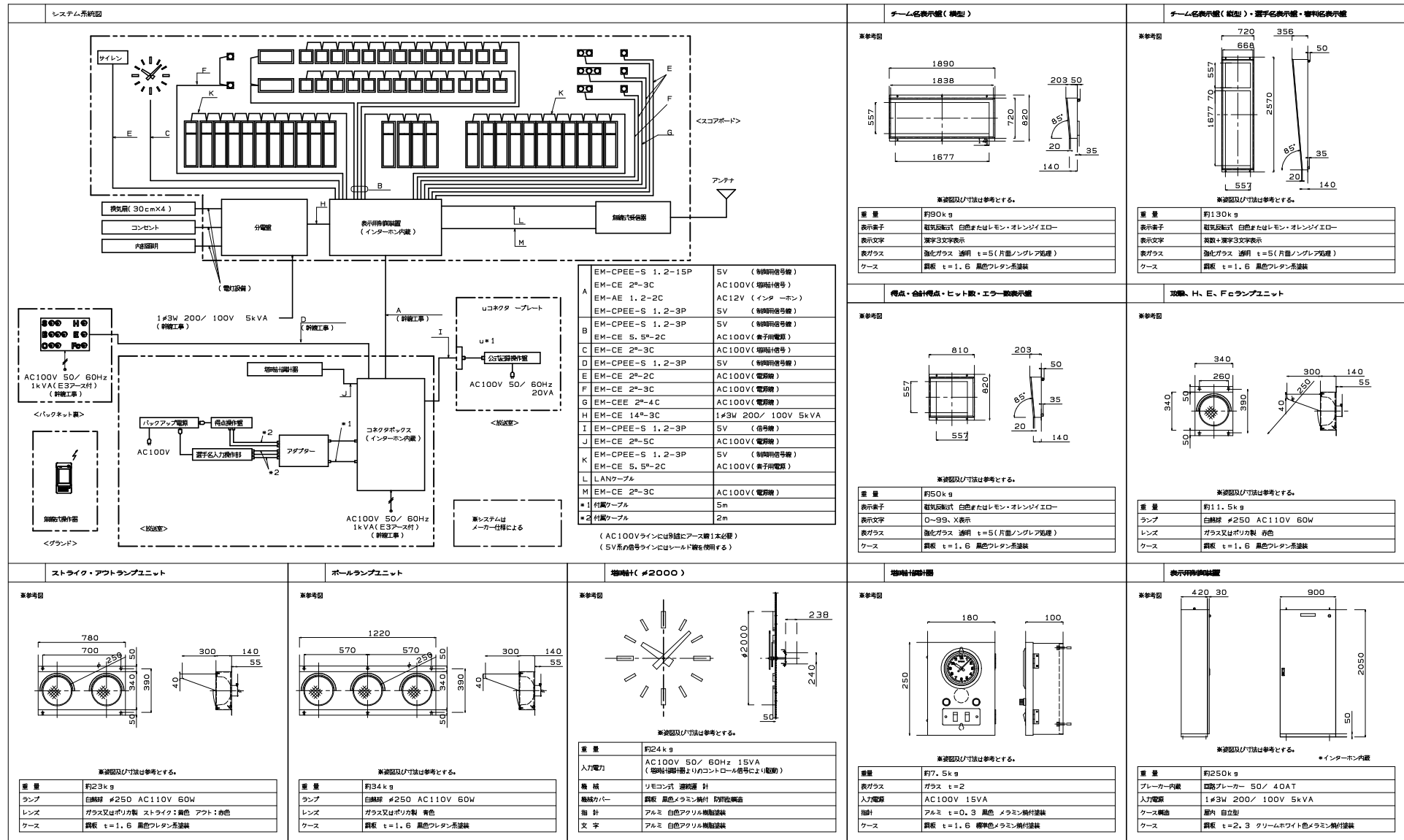


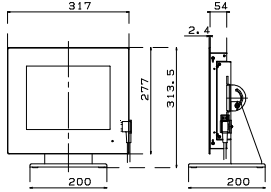
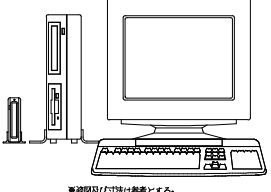
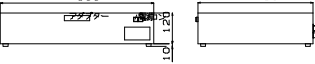
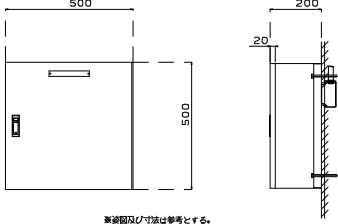
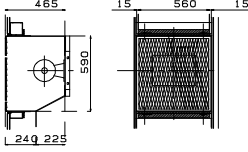
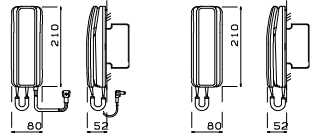
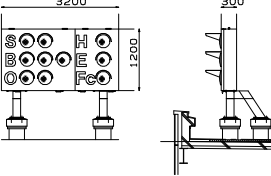
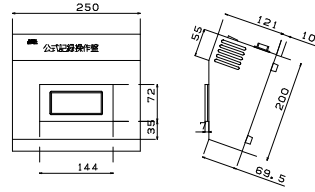
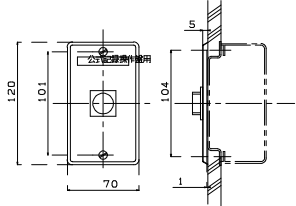
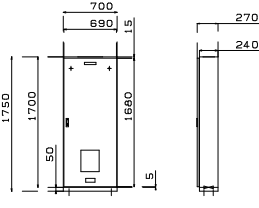
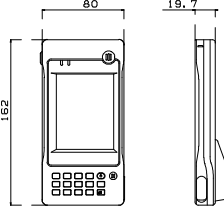
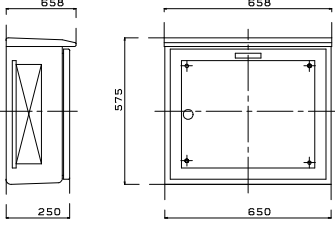
グラウンド側外観図
1/100



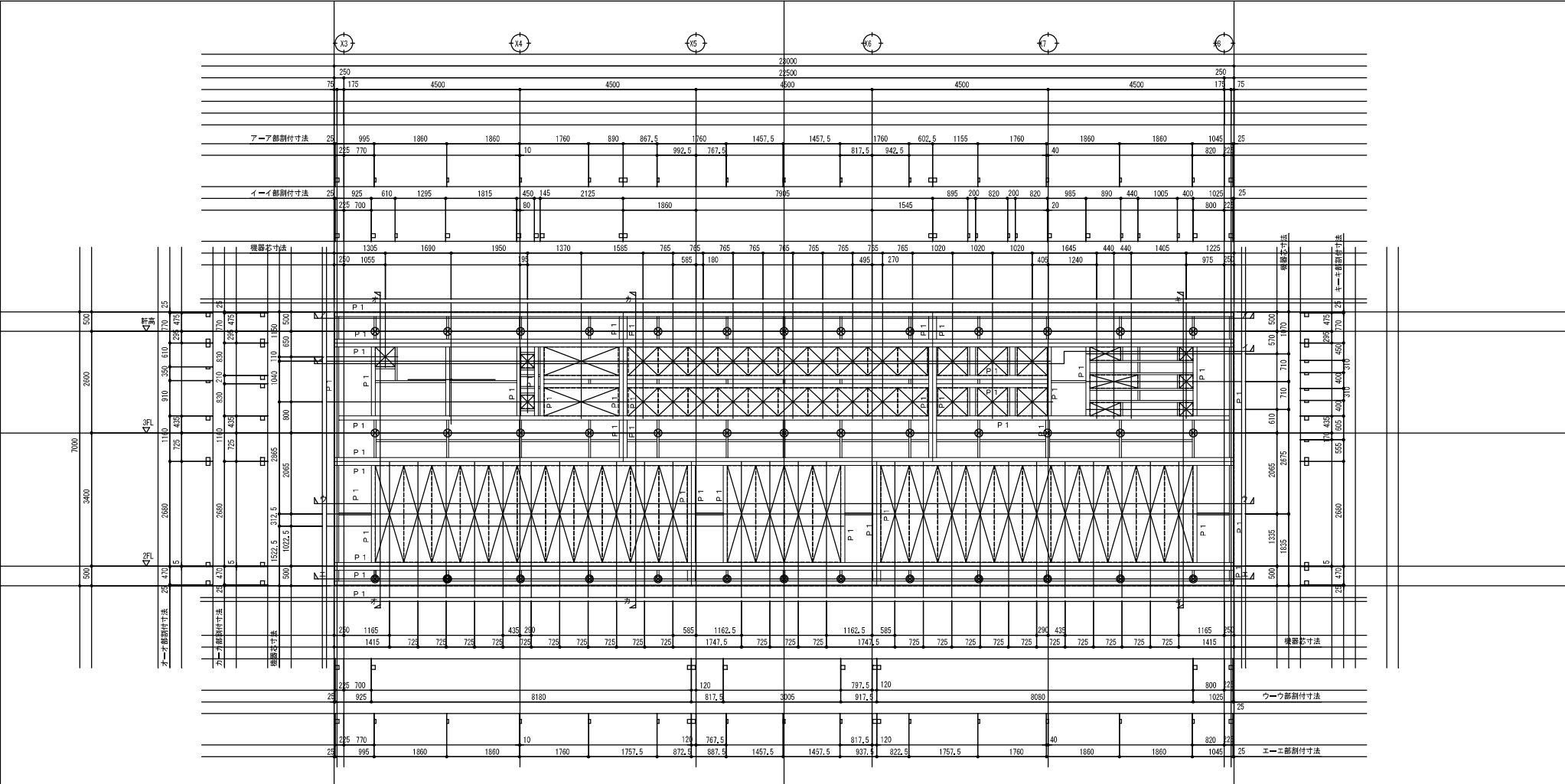
側面側外観図
1/100

年 度	平成 年度	図 庫 番 号	E-10
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野 球 場		
図 面 種 別	スコアボード 外 観 図	縮 尺	1 : 100
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

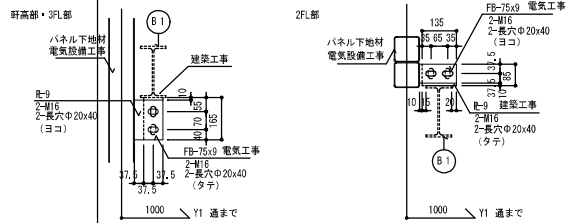


※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>入力電源</td><td>AC100V 50/ 60Hz</td></tr><tr><td>コネクター</td><td>RS232C</td></tr><tr><td>電源スイッチ</td><td>滑動スイッチ</td></tr><tr><td>表示部</td><td>10.4インチ TFT液晶(640×480 256色表示)</td></tr><tr><td>タッチパネル</td><td>アナログ指紋入力方式</td></tr><tr><td>重量</td><td>約6Kg</td></tr></table>	入力電源	AC100V 50/ 60Hz	コネクター	RS232C	電源スイッチ	滑動スイッチ	表示部	10.4インチ TFT液晶(640×480 256色表示)	タッチパネル	アナログ指紋入力方式	重量	約6Kg	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>OS</td><td>WindowsXP home edition以上</td></tr><tr><td>入力電源</td><td>AC100V±10% 50/ 60Hz</td></tr><tr><td>記憶容量</td><td>メインメモリ256MB、3.5インチFDD</td></tr><tr><td>CPU</td><td>Intel Pentium4(2.80GHz)</td></tr><tr><td>表示部</td><td>15インチ TFT型 1024×768ドット(XGA)</td></tr><tr><td>入力装置</td><td>JIS配列キーボード、マウス</td></tr></table>	OS	WindowsXP home edition以上	入力電源	AC100V±10% 50/ 60Hz	記憶容量	メインメモリ256MB、3.5インチFDD	CPU	Intel Pentium4(2.80GHz)	表示部	15インチ TFT型 1024×768ドット(XGA)	入力装置	JIS配列キーボード、マウス	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>入力電源</td><td>AC100V±10% 50/ 60Hz</td></tr><tr><td>構造</td><td>非防水、卓上型</td></tr><tr><td>ネームプレート</td><td>透明アクリルt=2 裏面白色印刷、文字黒色彫刻</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	入力電源	AC100V±10% 50/ 60Hz	構造	非防水、卓上型	ネームプレート	透明アクリルt=2 裏面白色印刷、文字黒色彫刻	ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 ※インターホン内蔵 <table><tr><td>重量</td><td>約20kg</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	重量	約20kg	ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約10kg</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=3.2 指定色アクリル樹脂塗装</td></tr><tr><td>サイレン</td><td>耐圧:1300V 1分間 ホーン:1mにて135ホーン、20mにて108ホーン 回転数:5500RPM 音速距離:1000m AC100V 450W</td></tr></table>	重量	約10kg	ケース	鋼板 t=3.2 指定色アクリル樹脂塗装	サイレン	耐圧:1300V 1分間 ホーン:1mにて135ホーン、20mにて108ホーン 回転数:5500RPM 音速距離:1000m AC100V 450W
入力電源	AC100V 50/ 60Hz																																													
コネクター	RS232C																																													
電源スイッチ	滑動スイッチ																																													
表示部	10.4インチ TFT液晶(640×480 256色表示)																																													
タッチパネル	アナログ指紋入力方式																																													
重量	約6Kg																																													
OS	WindowsXP home edition以上																																													
入力電源	AC100V±10% 50/ 60Hz																																													
記憶容量	メインメモリ256MB、3.5インチFDD																																													
CPU	Intel Pentium4(2.80GHz)																																													
表示部	15インチ TFT型 1024×768ドット(XGA)																																													
入力装置	JIS配列キーボード、マウス																																													
入力電源	AC100V±10% 50/ 60Hz																																													
構造	非防水、卓上型																																													
ネームプレート	透明アクリルt=2 裏面白色印刷、文字黒色彫刻																																													
ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																													
重量	約20kg																																													
ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																													
重量	約10kg																																													
ケース	鋼板 t=3.2 指定色アクリル樹脂塗装																																													
サイレン	耐圧:1300V 1分間 ホーン:1mにて135ホーン、20mにて108ホーン 回転数:5500RPM 音速距離:1000m AC100V 450W																																													
※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 ※コネクターボックス・表示制御回路内に蔵 <table><tr><td>叫出方式</td><td>電子発音器</td></tr><tr><td>通話方式</td><td>同時通話</td></tr><tr><td>記録数</td><td>2線(無記憶)</td></tr><tr><td>電源電圧</td><td>AC100V</td></tr></table>	叫出方式	電子発音器	通話方式	同時通話	記録数	2線(無記憶)	電源電圧	AC100V	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約300kg</td></tr><tr><td>ボウル</td><td>銅管 溶融亜鉛メッキ後指定色塗装</td></tr><tr><td>電 球</td><td>白熱球 φ250 AC110V 60W</td></tr><tr><td>レンズ</td><td>ガラスまたはポリカ製 赤、青、黄色</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=2.3 黒色ポリエステル系塗装</td></tr></table>	重量	約300kg	ボウル	銅管 溶融亜鉛メッキ後指定色塗装	電 球	白熱球 φ250 AC110V 60W	レンズ	ガラスまたはポリカ製 赤、青、黄色	ケース	鋼板 t=2.3 黒色ポリエステル系塗装	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約4kg</td></tr><tr><td>表示表示部</td><td>表示素子:ドットマトリクス液晶ディスプレイ (LEDバックライト付)</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	重量	約4kg	表示表示部	表示素子:ドットマトリクス液晶ディスプレイ (LEDバックライト付)	ケース	鋼板 1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>プレート</td><td>ステンレス</td></tr></table>	プレート	ステンレス	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約120kg</td></tr><tr><td>ネームプレート</td><td>アクリルt=3 透明アクリルに裏面より白色印刷機、 文字黒色彫刻</td></tr><tr><td>扉</td><td>鋼板 t=2.3 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr><tr><td>ケース</td><td>鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装</td></tr></table>	重量	約120kg	ネームプレート	アクリルt=3 透明アクリルに裏面より白色印刷機、 文字黒色彫刻	扉	鋼板 t=2.3 クリームホワイト色メラミン焼付塗装	ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装								
叫出方式	電子発音器																																													
通話方式	同時通話																																													
記録数	2線(無記憶)																																													
電源電圧	AC100V																																													
重量	約300kg																																													
ボウル	銅管 溶融亜鉛メッキ後指定色塗装																																													
電 球	白熱球 φ250 AC110V 60W																																													
レンズ	ガラスまたはポリカ製 赤、青、黄色																																													
ケース	鋼板 t=2.3 黒色ポリエステル系塗装																																													
重量	約4kg																																													
表示表示部	表示素子:ドットマトリクス液晶ディスプレイ (LEDバックライト付)																																													
ケース	鋼板 1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																													
プレート	ステンレス																																													
重量	約120kg																																													
ネームプレート	アクリルt=3 透明アクリルに裏面より白色印刷機、 文字黒色彫刻																																													
扉	鋼板 t=2.3 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																													
ケース	鋼板 t=1.6 クリームホワイト色メラミン焼付塗装																																													
※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>重量</td><td>約280g</td></tr><tr><td>印刷方式</td><td>SS無版転写</td></tr><tr><td>通信距離</td><td>最大:150m(使用環境により変化)</td></tr></table>	重量	約280g	印刷方式	SS無版転写	通信距離	最大:150m(使用環境により変化)	※参考図  ※断面図及び寸法は参考とする。 <table><tr><td>基板</td><td>木製</td></tr><tr><td>ボックス</td><td>FRP樹脂 ベージュ色</td></tr></table>	基板	木製	ボックス	FRP樹脂 ベージュ色																																			
重量	約280g																																													
印刷方式	SS無版転写																																													
通信距離	最大:150m(使用環境により変化)																																													
基板	木製																																													
ボックス	FRP樹脂 ベージュ色																																													

年 度	平成 年度	図 書 号	E-12
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 面 種 別	スコアボード 機器図2	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード電気設備工事		

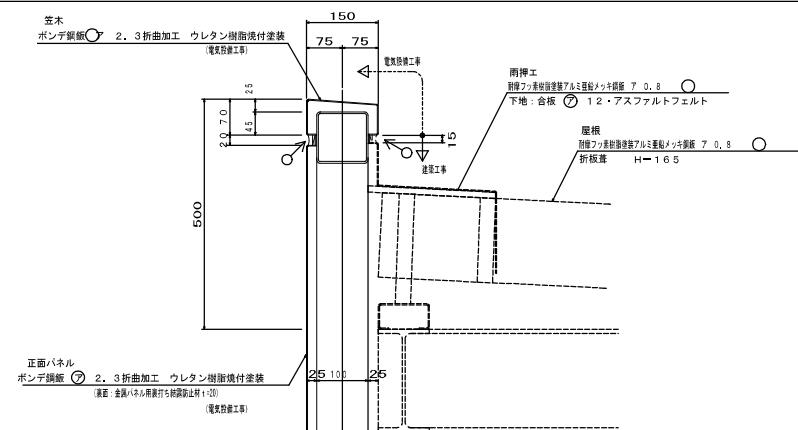


スコアボード表示面パネル下地材取付金具詳細図

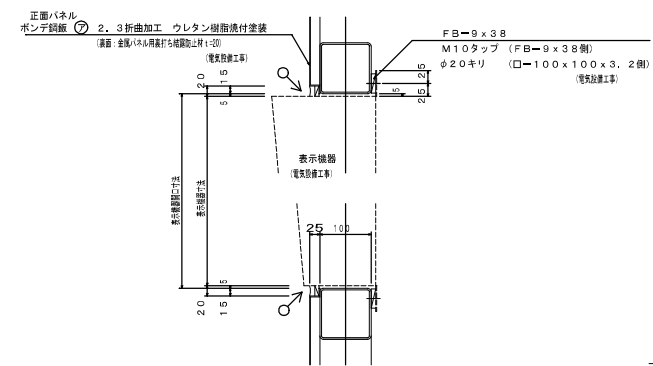


スコアボード ユニットパネル下地材特記事項
※機器取付用ボルト穴は取縁の内側側とする。又、開口から25mmとする。
※機器開口内にはビス等の取付や溶接を行わない事。
※特記なき取付取縁は、□-100×50×2.3とする。
※P1は、□-100×100×3.2とする。
※は、スコアボード表示面パネル下地材取付金具（軒高部、3FL部）を示す。
※は、スコアボード表示面パネル下地材取付金具（2FL部）を示す。
※は、機器開口を示す。
※下地材は錆止塗装JIS K-5625 工場1回塗、サビ止め現場1回塗（電気設備工事）の上UE塗（建築工事）
※UE塗装のみ建築工事、他は全て電気設備工事とする。

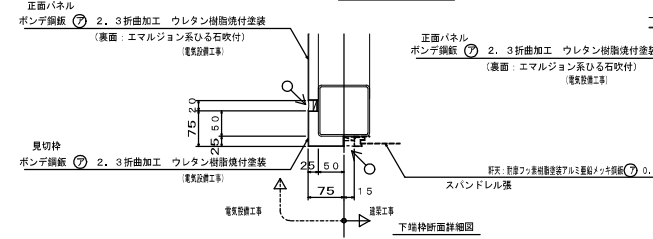
表 紙	単位 図説	図説番号	1/1
出 発 者	花 田 中 央 公 司		
番 号 名	新 規 建		
図 面 種 別	スコアボード パネル下地材取付図	図 面 尺 寸	1:50
工 事 名	平井17号東武東上線有明駅スコアボード・電気設備工事		



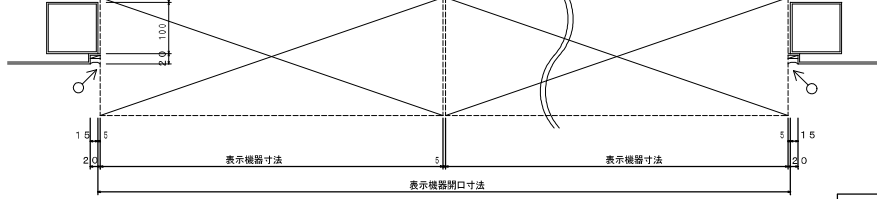
表示機器取り付け図



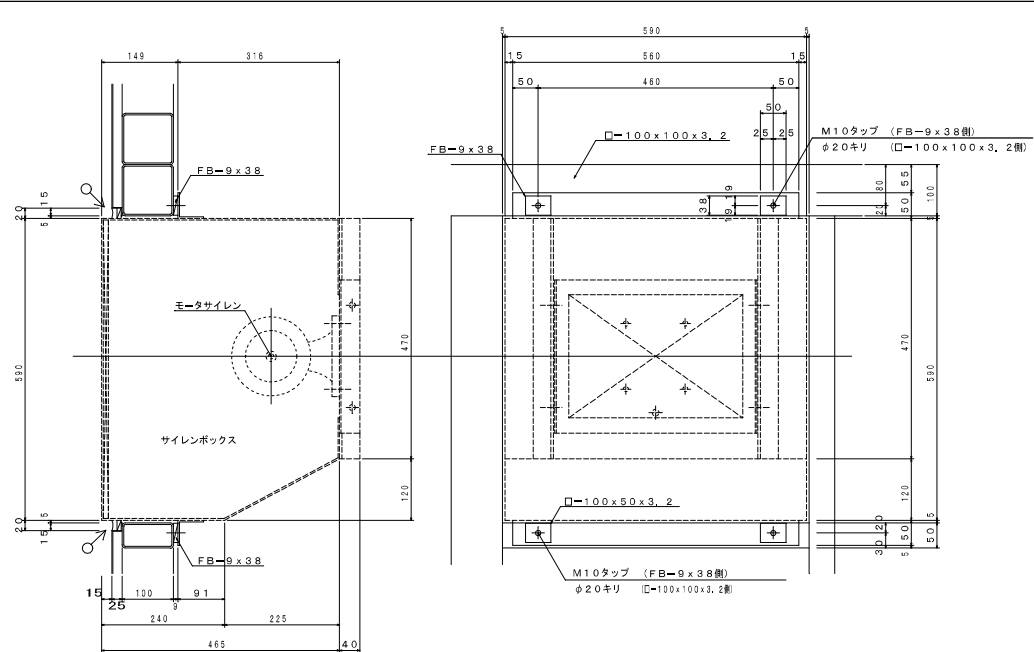
表示機器取り付け図



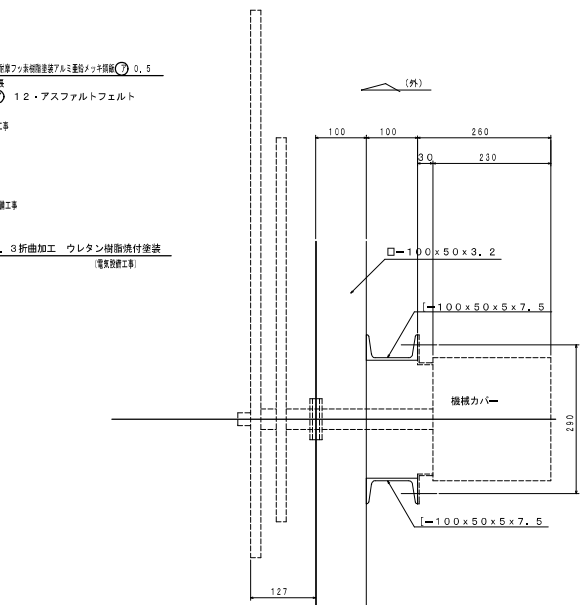
表示機器取り付け図



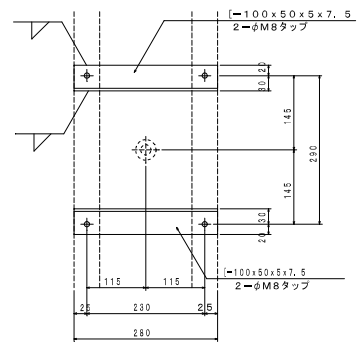
表示機器取り付け図



サイレン取り付け図



サイレン取り付け図



サイレン取り付け図

←○：変成シリコン系コーキング

図 号	年 次	規 格	設 計 者	尺 寸
公 開 図	花 巻 中 央 公 司			
組 込 図	新 規 図			
日 本 規 格	パナソニック	組 込 図	尺 寸	1 : 5
工 事 図	平成 7 年 度 在 庫 中 央 公 司 ス ー プ 電 気 設 備 工 事			

平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事

図面番号	図面名称	縮 尺
E-1	電気設備 表紙・図面リスト	—
E-2	電気設備 特記仕様書（1）	—
E-3	電気設備 特記仕様書（2）、工事区分表	—
E-4	凡 例	—
E-6	全体配置図	1/600
E-7	引込幹線設備図	1/300
E-8	開閉器盤・分電盤結線図（1）	—
E-9	開閉器盤・分電盤結線図（2）	—
E-10	照明器具姿図	—
E-11	放送設備機器図	—
E-12	トイレ呼出設備機器図・マスト取付図・端子盤表	—
E-13	本部棟 動力コンセント設備 平面図	1/100
E-14	本部棟 電灯設備 平面図	1/100
E-15	本部棟 弱電設備 平面図	1/100
E-16	更衣棟（レフト、ライト側） 幹線コンセント設備 平面図	1/100
E-17	更衣棟（レフト、ライト側） 電灯設備 平面図	1/100
E-18	更衣棟（レフト、ライト側） 弱電設備 平面図	1/100
E-19	倉庫棟 電気設備 平面図	1/100

	工事名・図名	Date	Scale			代表者	担当者	No
	平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30					
	表 紙 ・ 図 面 リ ス ト		1 1 1 50 100 200					E - 1

特 記 仕 様 書

工 事 説 明

I. 工 事 名 称 平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事

II. 工 事 場 所 東大阪市松原南1丁目地内

III. 工 期 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

IV. 工 事 概 要

建 物 名	構 造	階 数	延べ床面積 (㎡)	消防法令 別表第一
本部棟	鉄骨造	2階建	198.74	15項
更衣棟(ライト側)	鉄骨造	平屋建	91.86	15項
更衣棟(レフト側)	鉄骨造	平屋建	91.86	15項
倉庫棟	鉄骨造	平屋建	97.20	14項
			合計 479.66	

V. 工 事 種 目

- a-1. 本部棟電気設備
a-1-1. 引込幹線設備
a-1-2. 動力設備
a-1-3. 電灯コンセント設備
a-1-4. 電話配管設備
a-1-5. 放送設備
a-1-6. テレビ共同受信設備
a-1-7. トイレ呼出設備
a-1-8. 非常警報設備
- a-2. 更衣棟(ライト側)電気設備
a-2-1. 幹線設備
a-2-2. 電灯コンセント設備
a-2-3. 電話配管設備
a-2-4. 放送設備
a-2-5. トイレ呼出設備
- a-3. 更衣棟(レフト側)電気設備
a-3-1. 幹線設備
a-3-2. 電灯コンセント設備
a-3-3. 電話配管設備
a-3-4. 放送設備
a-3-5. トイレ呼出設備
- a-4. 倉庫棟電気設備
a-4-1. 幹線設備
a-4-2. 電灯コンセント設備

VI. 一 般 的 事 項

1. 本工事の図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「電気設備工事共通仕様書」「電気設備工事標準図」「機械設備工事標準図」「建築工事共通仕様書」(最新年度版)による事。
2. 本工事は、経済産業省「電気設備に関する技術基準を定める省令」、並びに電気技術基準調査委員会編「内線規程」等の定める諸法規に違反しないように施工する事。
3. 本工事に必要な、官公署への申請及び手続きは、全て請負者の負担にて遅滞なく届出る事。
4. 使用器材に関しては、予め監督職員に製作図面又は見本を示し、その承諾を受けて発注する事。
5. 工事施工にあたっては、必要に応じて施工図面を作成し、監督職員の承諾を受けて施工する事。
6. 工事施工中納まり又は取り合い関係より生じた軽微な変更は、監督職員と協議の上施工する事。
7. 工事写真は、地中埋設部、隠蔽部及び施工前、施工中、施工後の工程写真を写す事。
8. 本工事の完了は、工事施工後、監督職員の立ち会い検査及び関係官公署の竣工検査合格を以て完了とする。
9. 本工事の設備工事図面及び機器取り扱い説明書は、完成図書として提出の事。
10. 照明器具ランブの種類毎に10% (少数点以下は切り上げ、最小1本) を予備品として納品すること。

VII. 工 事 範 囲

- a-1. 本部棟電気設備
1. 引込幹線設備
本工事は、引込ポールを建柱し、引込開閉器盤、分岐開閉器を経て電灯分電盤及び動力手元開閉器盤に至る配管配線、盤取付調整一切の工事とする。
2. 動力設備
本工事は、動力盤2次側より動力機器に至る配管配線、結線一切の工事とする。
3. 電灯コンセント設備
本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。
4. 電話配管設備
本工事は、引込ポール(電力共用)より電話保安器盤(引込開閉器盤に組込)、本部棟端子盤を経て電話受口に至る配管一切の工事とする。また、保安器用及び弱電用接地工事も本工事に含む。
5. 放送設備
本工事は、事務室及び放送室アンプ(グラント放送のみ)より館内放送、グラント放送が行えるよう、配管配線、機器取付調整一切の工事とする。
6. テレビ共同受信設備
本工事は、屋上にUHF・VHFアンテナ設置し、各テレビ受口でテレビ聴視が出来るよう、配管配線、機器取付調整一切の工事とする。
7. トイレ呼出設備
本工事は、トイレに呼出ボタン、廊下灯、復帰ボタンを設け、事務室表示盤に呼び出し表示が行えるよう、配管配線、機器取付調整一切の工事とする。
8. 非常警報設備
本工事は、消防法による非常警報設置に伴う、配管配線、機器取付調整及び消防検査一切の工事とする。
- a-2. 更衣棟(ライト側)電気設備
1. 幹線設備
本工事は、分岐開閉器盤より電灯分電盤に至る配管配線、盤取付調整及び予備配管一切の工事とする。
2. 電灯コンセント設備
本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。
3. 電話配管設備
本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て電話受口に至る配管一切の工事とする。
4. 放送設備
本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て各スピーカー類に至る配管配線、機器取付及び予備配管一切の工事とする。
5. トイレ呼出設備
本工事は、身障者トイレに呼出ボタン、復帰ボタンを設け、外部回転灯及び事務室表示盤に呼び出し表示が行えるよう配管配線、機器取付調整一切の工事とする。
- a-3. 更衣棟(レフト側)電気設備
1. 幹線設備
本工事は、分岐開閉器盤より電灯分電盤に至る配管配線、盤取付調整及び予備配管一切の工事とする。
2. 電灯コンセント設備
本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。
3. 電話配管設備
本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て電話受口に至る配管一切の工事とする。
4. 放送設備
本工事は、本部棟端子盤より、端子盤を経て各スピーカー類に至る配管配線、機器取付及び予備配管一切の工事とする。
5. トイレ呼出設備
本工事は、身障者トイレに呼出ボタン、復帰ボタンを設け、外部回転灯及び事務室表示盤に呼び出し表示が行えるよう配管配線、機器取付調整一切の工事とする。
- a-4. 倉庫棟電気設備
1. 幹線設備
本工事は、分岐開閉器盤より電灯分電盤に至る配管配線、盤取付調整及び予備配管一切の工事とする。
2. 電灯コンセント設備
本工事は、電灯分電盤2次側より各照明器具及び配線器具に至る配管配線、器具取付一切の工事とする。

	工事名・図名	Date	Scale		代表者	担当者			No
	平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1	1					
	電気設備工事特記仕様書(1)		10	20					
			1	1					E-2
			50	100					

Ⅶ. 特 記 事 項

1. 工事施工にあたっては、施設関係者と充分協議を行い、特に安全対策に留意する事。
2. 工事に伴って生じた廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「特定家庭用機器再商品
化法」に基づいて処理する事。
- 尚、リサイクル法による特定建設廃材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、
737117コンクリート）については再資源化施設に処分する事。
3. 工事に伴って発生した照明器具の管球は監督職員の指示に従い処理する事。
4. 銅製位置ボックス内、プルボックス内は絶縁塗装の事。
5. プルボックス、各盤内は全て行先表示、電線サイズ、回路名を記入する「エフ」を取付の事。
6. 分電盤2次側以降は、幹線と同色とする。
7. 屋外埋設配管部は、埋設標示テープを敷設の事。
8. 本工事においては、環境配慮型ケーブルを使用する事。
9. 露出金属配管の塗装は2回塗りとする。（低VOCの塗装とする。）
10. 金属配管のネジ切り部分、メッキの剥げ落ちた部分等には、防錆処理をする事。
11. 屋外露出配管支持材はステンレス製とする。
12. 屋内の見え掛かり部分のプレートはSUS製を使用の事。
13. 図中で表現されている機器、器具類の品番は全て参考であり同等以上の品質、性能を有する
製品であること。
14. ハンドホール内においては、ケーブルに回路の種類、行先、施工年月日等を明示したアクリル製の名札を取り付けること。
15. 配分電盤、端子盤等のすべて同一のキーで施解錠できるものとする。
16. 屋外の配分電盤、端子盤等はステンレス製（指定色）とする。
17. 強電、弱電を共用して使用するボックス、ハンドホールはセパレーターを設けること。なお、金属製のボックスを使用する
場合はC種接地工事を施すこと。
18. 記載なき絶縁電線はE M－1 E電線とする。
19. 空配管は全て呼び線（屋内は1. 6mmビニル被服鉄線、屋外は2. 0mmビニル被服鉄線）を入れて、行先表示、回路名
を記入した「エフ」を取り付けること。
20. コンセントは器具送り配線はしない。
21. 金属製ボックスにはすべて接地を施すこと。
22. 特記なき埋込スイッチ、コンセント類は大角型とする。
23. 埋込スイッチ2個以上になる場合はネーム付とする。
24. ブランクカバープレートには用途名称を記入すること。外部に取り付けの場合はエッチングプレートとする。
25. 器具の接地は電線によるものとする。
26. 位置ボックスは所定の大きさとし、指定するもの以外は、塩ビ製ボックスを使用すること。

平成 年 月 日

印

平成 年 月 日

印

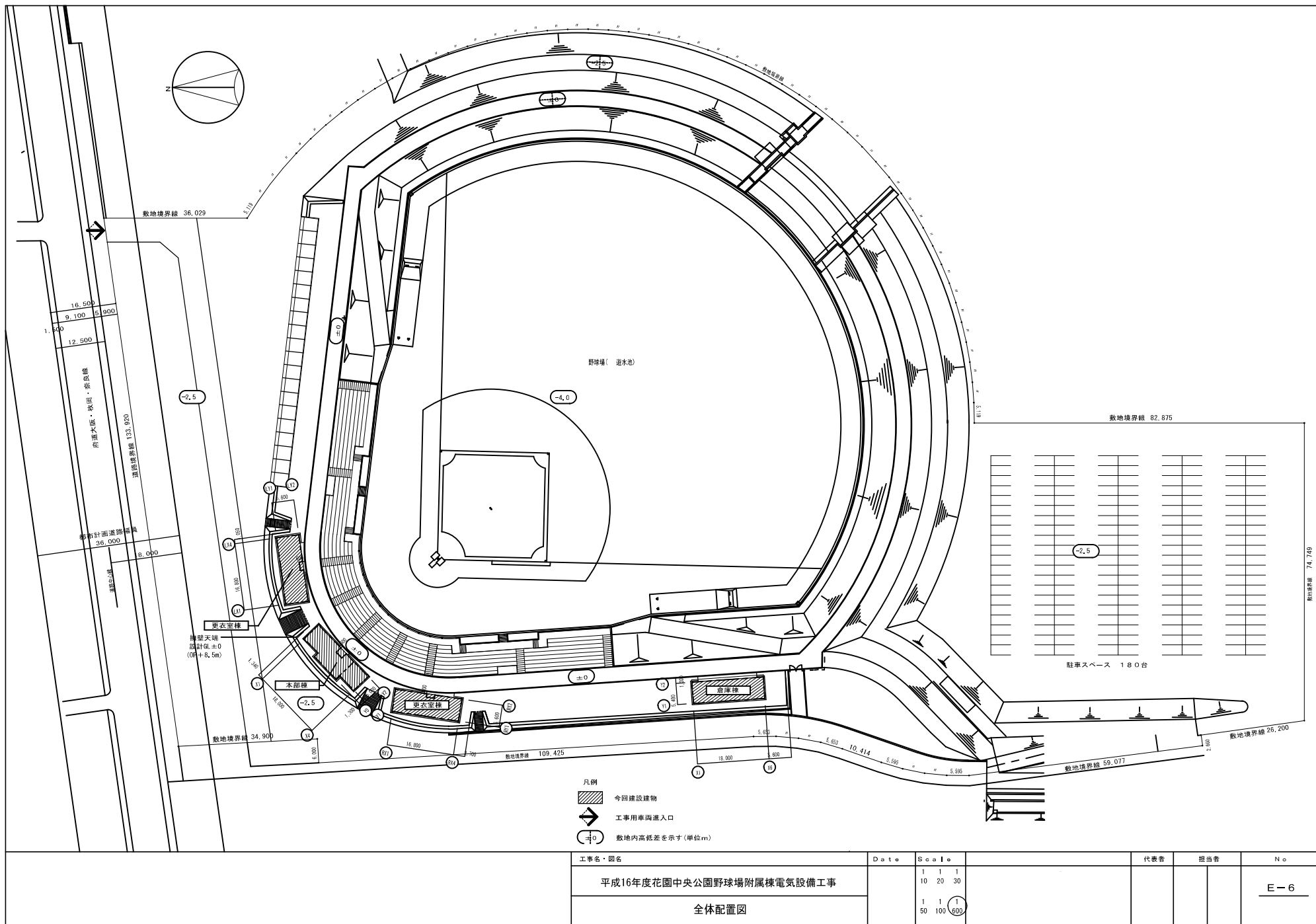
工 事 区 分 表

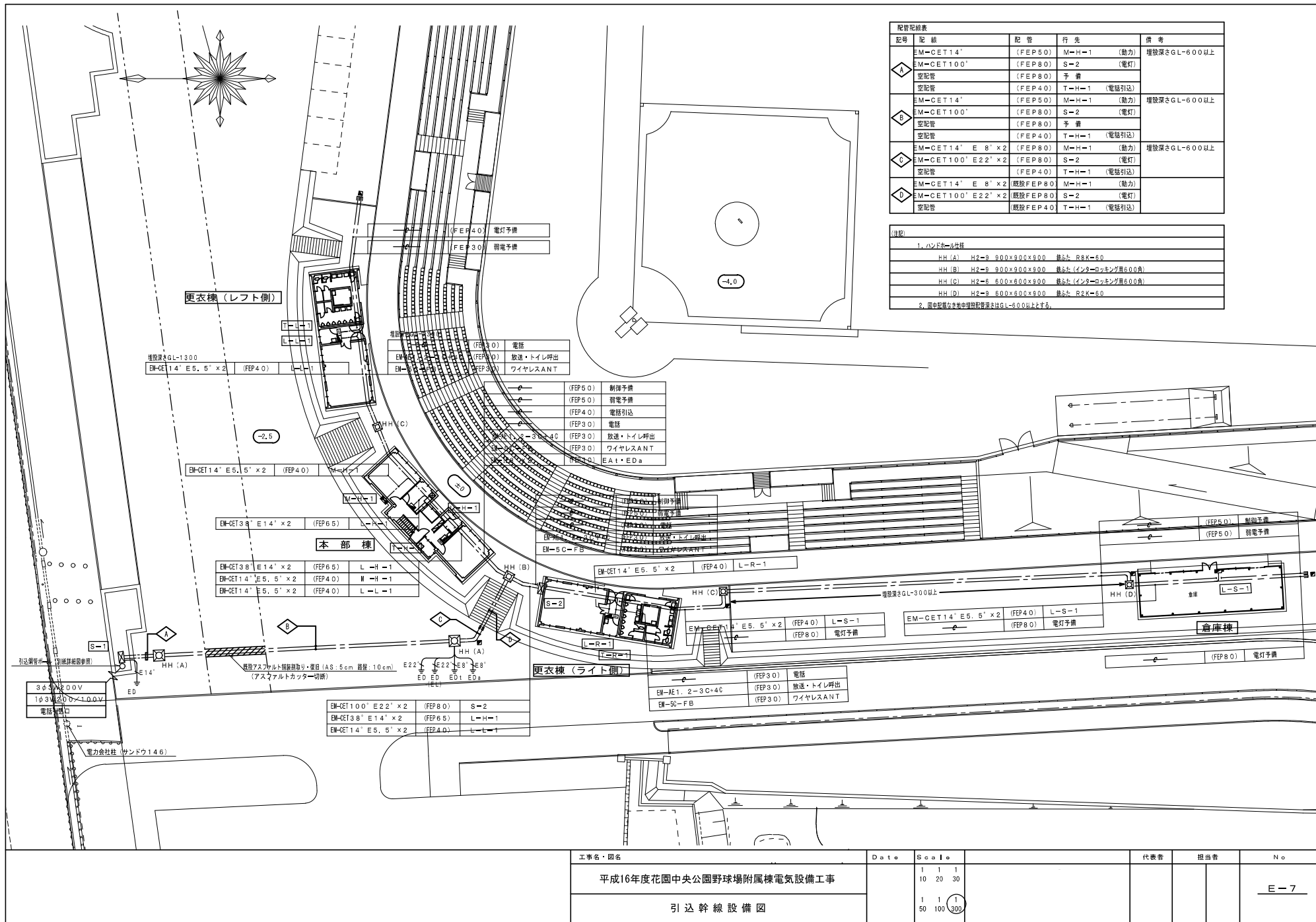
項 目	建 築	電 気	機 械	電 話	別 途	備 考
床壁梁貫通スリーブ	○	○	○			
同上開口補強	○					
床壁穴あけ・ハツリ		○	○			
各貫通口及び穴あけ箇所の穴埋め及び補修	○	○	○			
同上仕上	○					
A L C、P C板 開口	○		○			100φ未満は機械設備、100φ以上は建築工事
天井壁付器具の下部補強及び開口補強	○					
同上ボード切込み	○					
点検口（床・壁・天井）	○					
雨水排水管・雨水側溝・同会所	○					
洗面カウンター（器具穴あけ共）			○			
便器洗面器用手摺	○					
洗面化粧台			○			
ミニキッチン			○			
天井換気扇			○			
壁付換気扇		○				
同上取付枠	○					
空調屋外機屋内機電源送り		○				
空調屋内外連絡配線			○			集中管理リモコン配線も同じ
空調屋内機リモコン配線			○			
同上保護管及び位置ボックス		○				
空調屋外機基礎			○			
雨水最終畔より汚水畔までの排水管			○			
全熱交換機リモコンスイッチ			○			
同上リモコンスイッチ取付		○				
同上リモコンスイッチ配管配線		○				
空配管、呼び線、アウトレットボックスの取付		○				
プレート、モジュラジャックの取付				○		
電話主装置、電話機等の取付				○		
外部接地工事の施工（接地極工事）		○				
主装置への接地配線		○				
主装置への一次側電源供給		○				
主装置への接地配線接続				○		
保安器盤、端子盤の取付		○				
同上用配管の敷設				○		
端子盤内の端子台取付と配線接続					○	
電話外線用の引込み配線		○				
保安器取付および配線接続					○	
保安器への接地線接続					○	

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			
電気設備工事特記仕様書（2）、工事区分表		1 1 1 50 100 200			E - 3

凡 例					
記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
	引込開閉器・分岐開閉器	単線結線図参照		端子盤	端子盤表参照
	電灯分電盤	単線結線図参照		電話受口 壁付	アウトレットボックス
	動力盤	単線結線図参照		公衆電話受口 壁付	アウトレットボックス
				電話受口 床付	アウトレットボックス
	照明器具 天井付	照明器具表参照		卓上アンプ	弱電機器図参照
	照明器具 天井付	照明器具表参照		スピーカー 3W	弱電機器図参照
	照明器具 天井付	照明器具表参照		スピーカー 3W アッチネーター付	弱電機器図参照
	照明器具 壁付	照明器具表参照		スピーカー 3W	弱電機器図参照
	照明器具 非常灯	照明器具表参照		スピーカー 3W アッチネーター付	弱電機器図参照
	照明器具 誘導灯	照明器具表参照			
●	スイッチ 1P15A	SUSプレート			
●L	スイッチ 1P 4A ON表示	SUSプレート			
●3	スイッチ 3W15A	SUSプレート			
●4	スイッチ 4W15A	SUSプレート		混合器 MC-UV-7 屋外型	
●AS	自動点滅器 光電式 100V 3A タイマスイッチ内蔵	松下：EE6315同等品		2分配器 CS-D2	
				テレビ端子 CS-7F	
	自動センサースイッチ 軒下用	松下：WN5660K同等品		呼出機器(身障WC) 壁付型 3回路	弱電機器図参照
	自動センサースイッチ	松下：WN56109同等品		呼出機器(身障WC) 呼出紐 WP 引きひも付	弱電機器図参照
	自動センサースイッチ 観器	松下：WTK2481同等品		呼出機器(身障WC) 復帰紐	弱電機器図参照
	自動センサースイッチ 子器	松下：WN56159同等品		呼出機器(身障WC) 廊下標示灯角型	弱電機器図参照
	自動センサースイッチ 子器 換気扇連動型(消し遅れ機能付)	松下：WTK2931同等品		回転灯	弱電機器図参照
	自動センサースイッチ 換気扇連動型(消し遅れ機能付)	松下：WN5687同等品			
	コンセント 2P15A	SUSプレート 口数は傍記による			
	コンセント 2P15A E	SUSプレート 口数は傍記による		ジョイントボックス	
	コンセント 2P15A ET	SUSプレート 口数は傍記による		アウトレットボックス	
	防水コンセント 2P15A+2P15A E ET 埋込両用	SUSプレート 口数は傍記による		アウトレットボックス	SUSプレート付
	コンセント 2P15/20A T型 E ET付	SUSプレート 口数は傍記による		アウトレットボックス	防水SUSプレート付
	コンセント 2P15A 抜止め	SUSプレート 口数は傍記による		アウトレットボックス	防雨入線プレート付
	コンセント 2P15A 抜止め ET	SUSプレート 口数は傍記による		ブルボックス	WP：防水SUS製
	コンセント 3P20A (200V)	SUSプレート 口数は傍記による		ハンドホール	傍記参照
	コンセント 2P15A 金属製防滴プレート	キー付		表示杭	コンクリート製
				接地極	アース棒14φ×1500ー2連結
					接地極埋設表(黄銅製140×90×1t)
				天井隠ぺい配管配線	
				天井内ケーブルころがし配線	
				床下配管配線	
				露出配管配線	
				地中埋設配管配線	
				突き出し配管	
	壁付換気扇	傍記参照		立下り 立上り	
	全熱交換機	機械設備工事			
	天井ダクト扇	機械設備工事			
	全熱交換機スイッチ	機械設備工事			
	エアコンスイッチ	機械設備工事			
	エアコン集中コントロールスイッチ	機械設備工事			

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-4
凡 例		1 1 1 50 100 200			

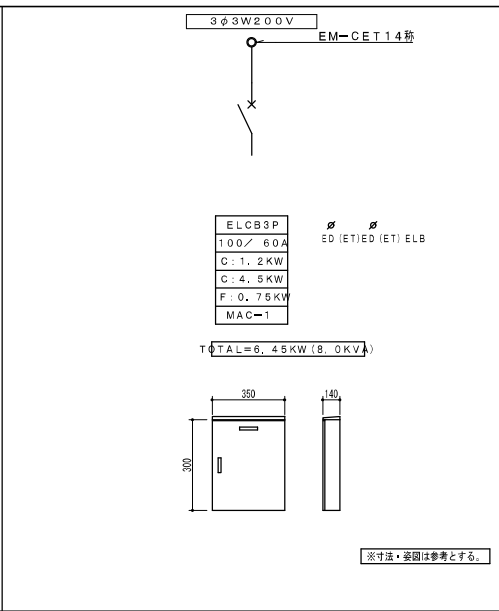
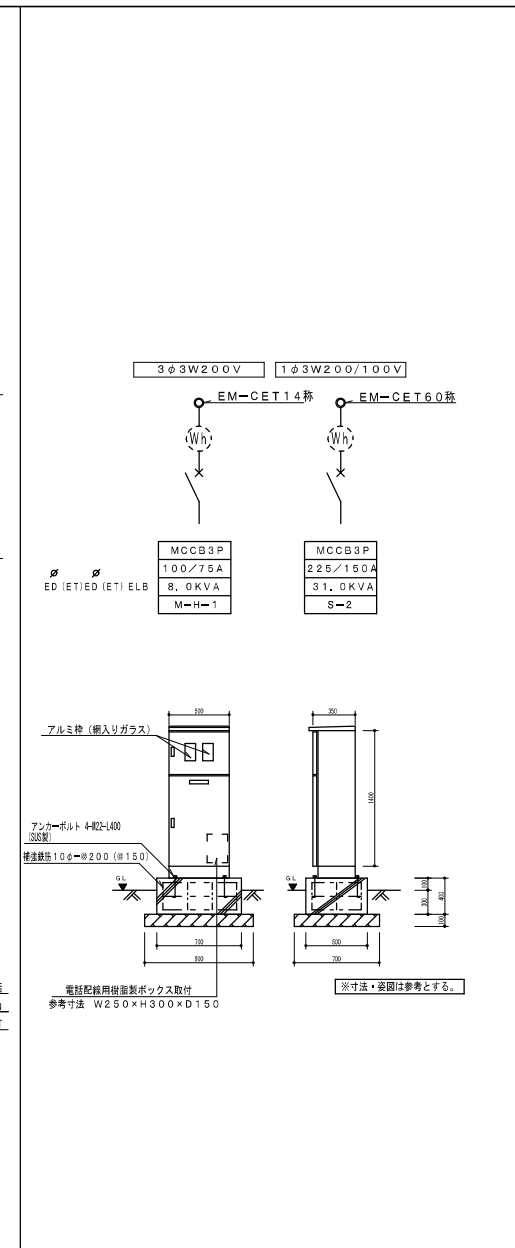




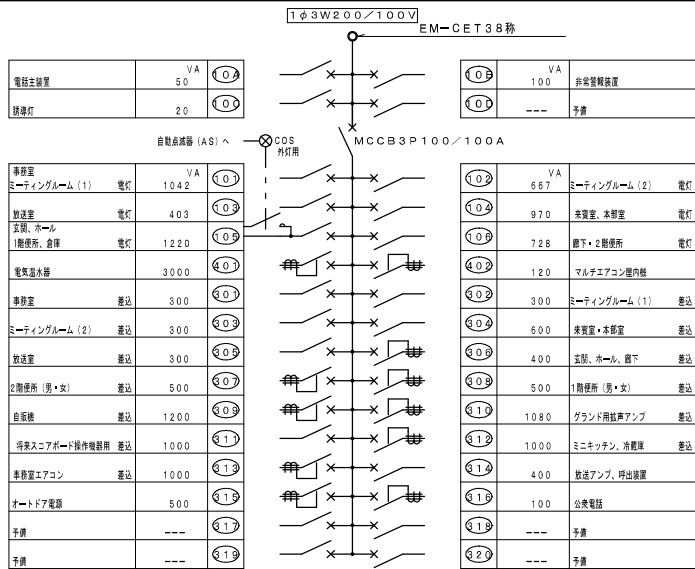
配管記号表				
記号	配 線	配 管	行 先	備 考
A	EM-CET14'	(FEP50)	M-H-1	(動力)
	EM-CET100'	(FEP80)	S-2	(電灯)
	空配管	(FEP80)	予 備	
B	EM-CET14'	(FEP50)	T-H-1	(電話引込)
	EM-CET100'	(FEP80)	S-2	(電灯)
	空配管	(FEP80)	予 備	
C	EM-CET14'	(FEP50)	M-H-1	(動力)
	EM-CET100'	(FEP80)	S-2	(電灯)
	空配管	(FEP80)	T-H-1	(電話引込)
D	EM-CET14' E 8' x 2	(FEP80)	M-H-1	(動力)
	EM-CET100' E 22' x 2	(FEP80)	S-2	(電灯)
	空配管	(FEP80)	T-H-1	(電話引込)

注記				
1. ハンドルル仕様				
HH (A)	H2-B	800×900×600	鉄板	R8K=60
HH (B)	H2-B	900×900×600	鉄板	(インタロック用600角)
HH (C)	H2-B	600×600×600	鉄板	(インタロック用600角)
HH (D)	H2-B	600×600×600	鉄板	R2K=60
2. 箇中配管は全箇中埋設配管深さはGL-600以上とする。				

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-7
引込幹線設備図		1 1 1 50 100 300			



工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-8
開閉器盤・電灯分電盤結線図 引込ポール詳細図		1 1 1 50 100 200			

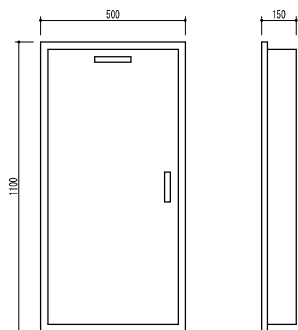


※寸法・変換は参考とする。

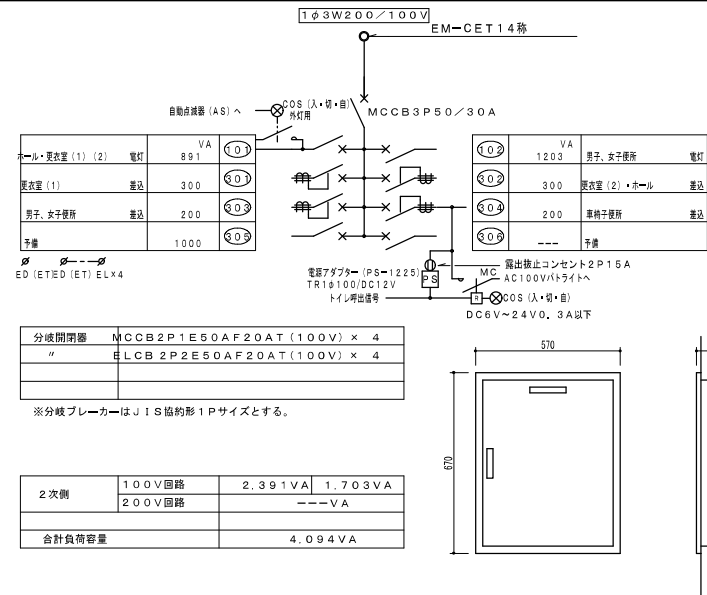
分岐開閉器	MCCB2P1E50AF20AT (100V) x 21
"	ELCB 2P2E50AF20AT (200V) x 2
"	ELCB 2P2E50AF20AT (100V) x 9

※分岐ブレーカーはJIS協約形1Pサイズとする。

1次側	100V回路	70VA	100VA
	200V回路	---	VA
1次側 負荷容量計		170VA	
2次側	100V回路	7,765VA	6,745VA
	200V回路	3,120VA	
2次側 負荷容量計		17,830VA	
合計負荷容量		17,800VA	

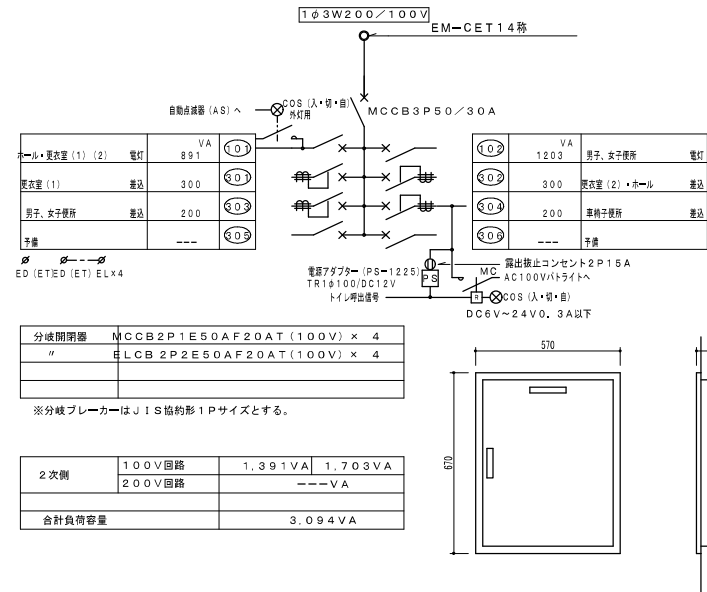


※寸法・変換は参考とする。



電灯分電盤 L-L-1

銅板製屋内埋込形



電灯分電盤 L-R-1

銅板製屋内埋込形

電灯分電盤 L-H-1

銅板製屋内埋込形

回路凡例	電灯類	200V回路
	電灯類	100V回路
	コンセント類	200V回路
	コンセント類	100V回路

工事名・園名

Date

Scale

代表者

担当者

No

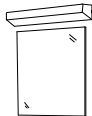
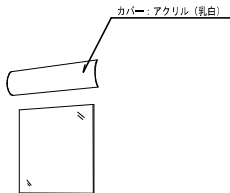
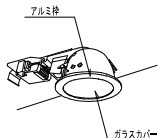
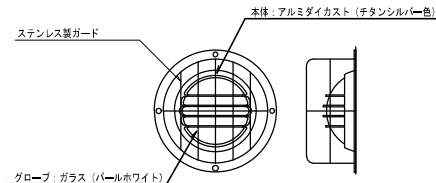
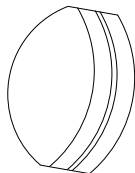
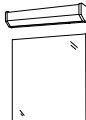
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事

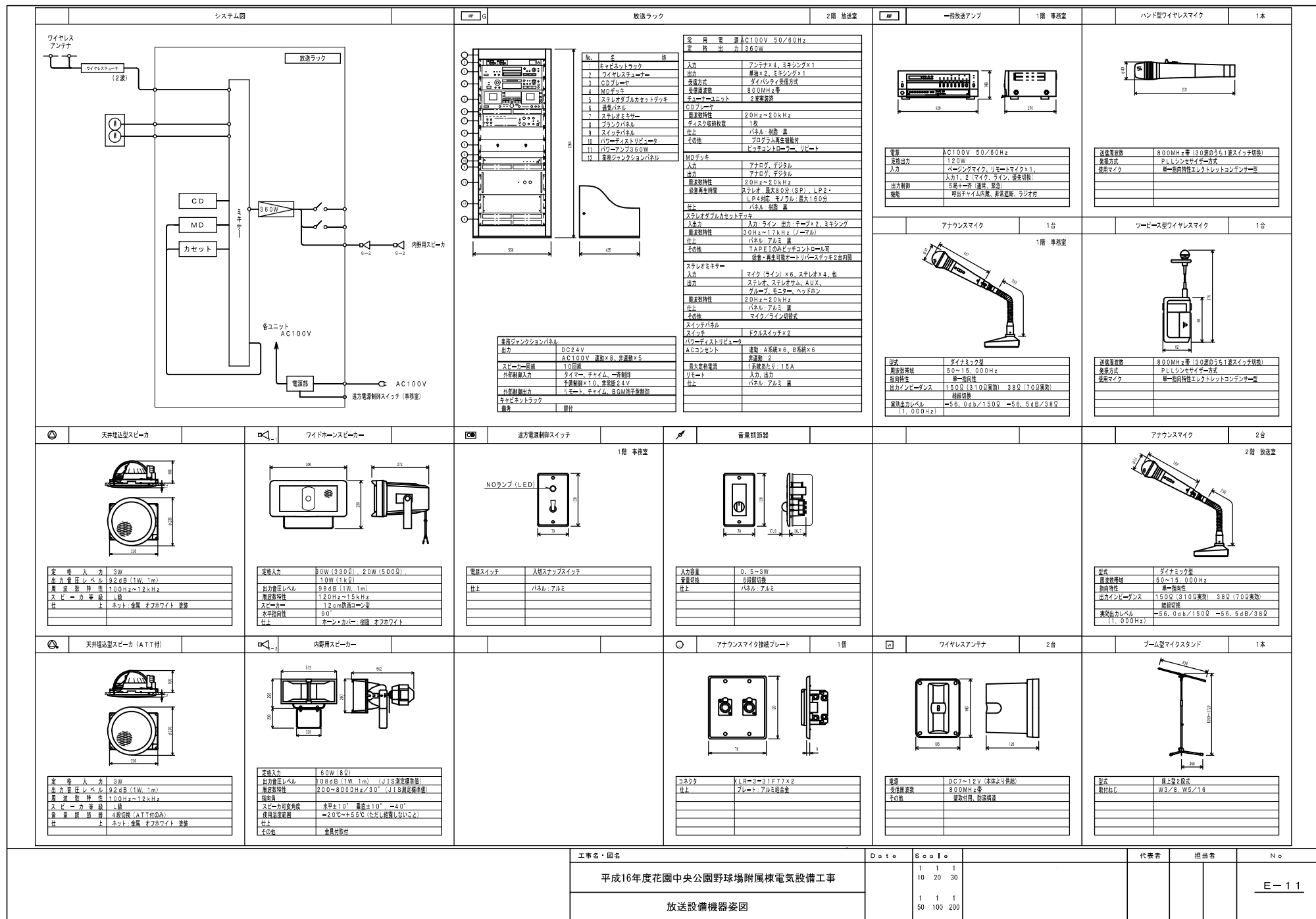
1 1 1
10 20 30

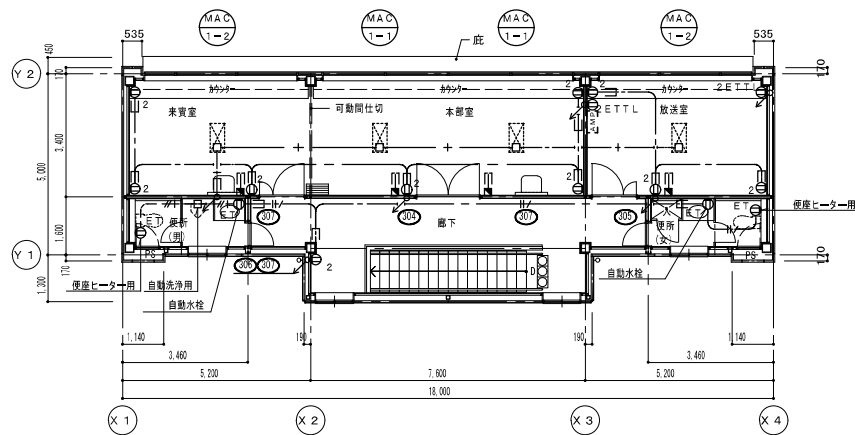
E-9

電灯分電盤結線図

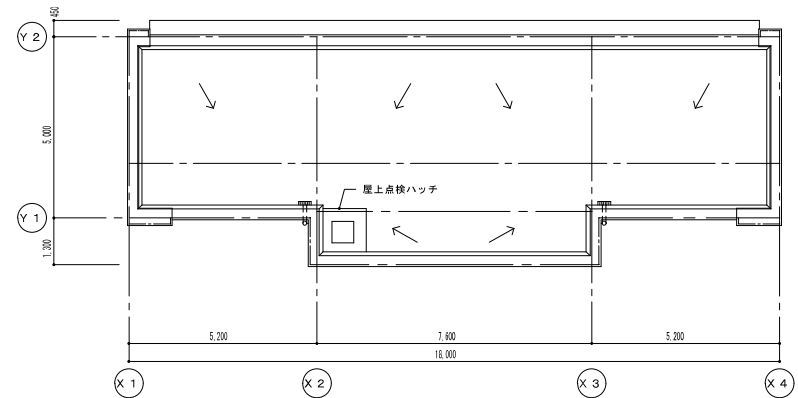
1 1 1
50 100 200

A321	FHF32WX1 直付	FSS9-321PN	E22	FL 20WX2 埋込型	FRS2-202GH	I60	IL 60WX1 直付型	ISC5MP-60	M11	FL10Wx1 ウォールライト	FBC2-101GL	
			E22B	FL 20WX2 " 電池内蔵	K1-FRS2-202GL							
												
B322G	FHF32WX2 直付ガード付	FSR2-322PN (ガード付)	F241	FHT24WX1 埋込型	FRS21-H241	J21	FL 20WX1 ブラケット	HW2301E	N20	FL20Wx1 ウォールライト	FT-2188K-GL	
			F321	FHT32WX1 "	FRS21-H321							
												
C321	FHF32WX1 埋込型	FRS15-321PN	G27W	FHD24WX1 埋込型 防雨型	FRF8RP-H241	K18W	FML18WX1 ブラケット	FUB-18153M(S)-GL1	O60	60Wx1 ブラケット	IB-3835	
C322	FHF32WX2 "	FRS15-322PN										
												
D322	FHF32WX2 埋込型	FRS15L5-322PN	H21	FL 20WX1 ブラケット	FBF6-201GL	L21B	冷陰極蛍光灯X1 天井埋込片面	SH1-FRF20P-BL				
D322B	FHF32WX2 埋込型 電池内蔵	K1-FRS15L5-322PN					冷陰極蛍光灯X1 天井埋込両面					
												
工事名・図名 平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事 照明器具姿図						Date	Scale	代表者			担当者	No
							1 1 1 10 20 30					E-10
							1 1 1 50 100 200					

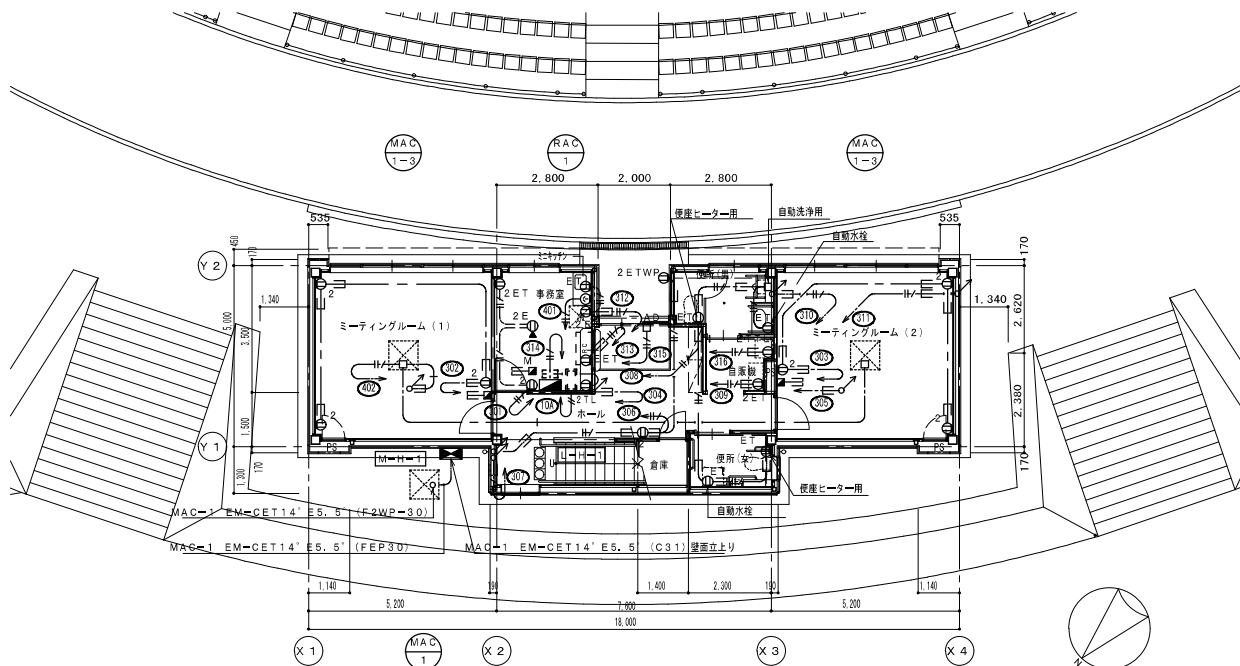




2 階平面図 1/100



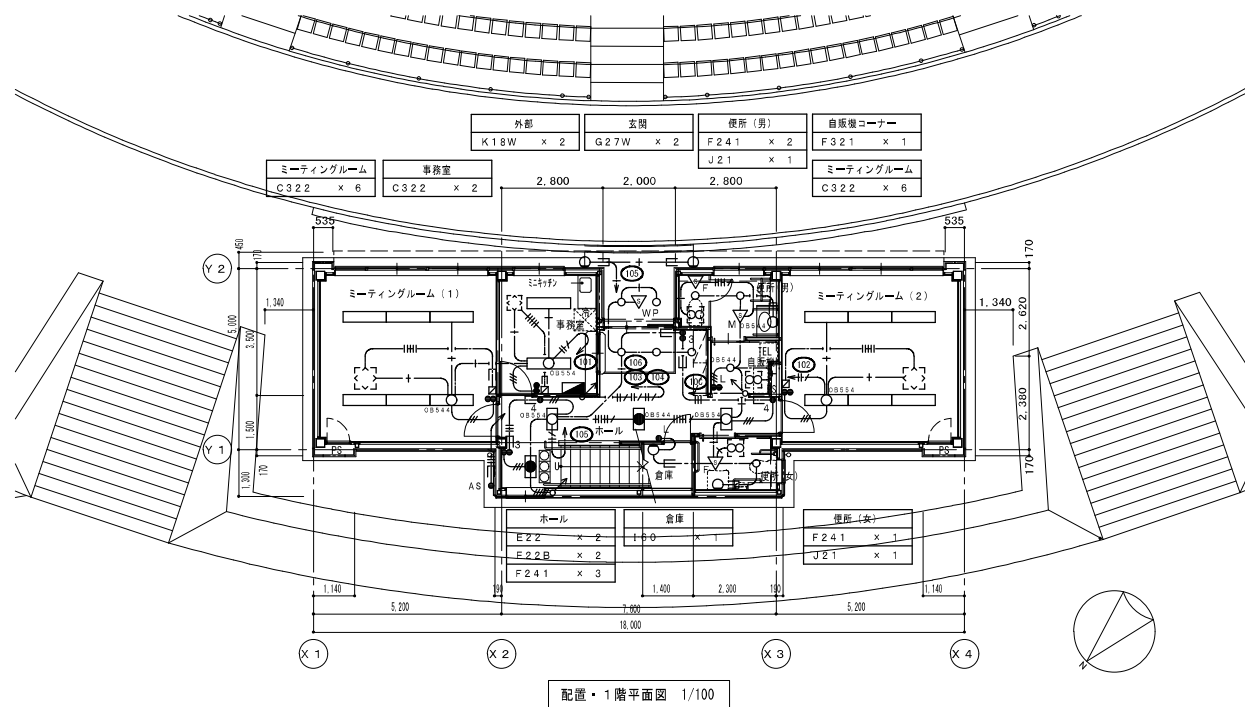
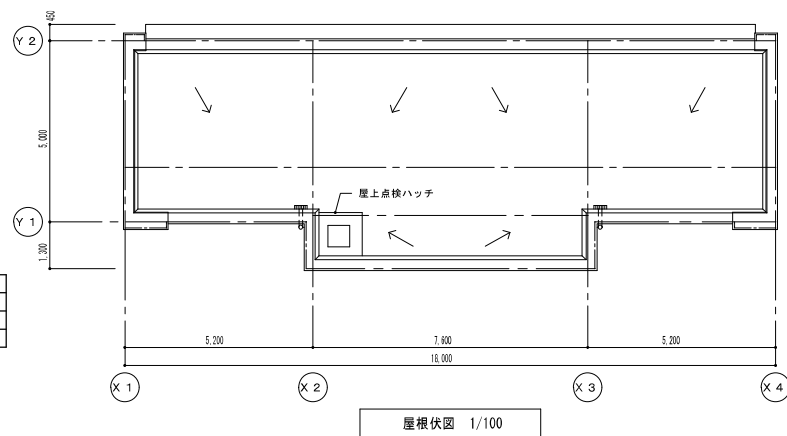
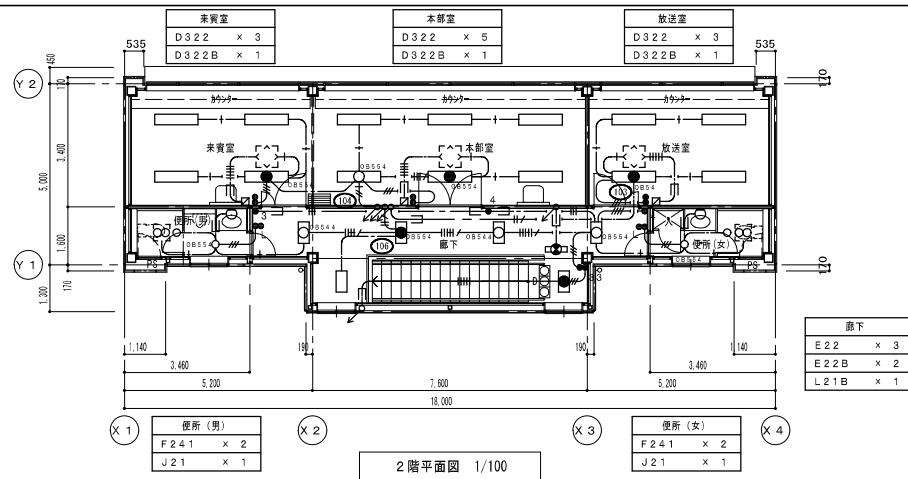
屋根伏図 1/100



配置・1 階平面図 1/100

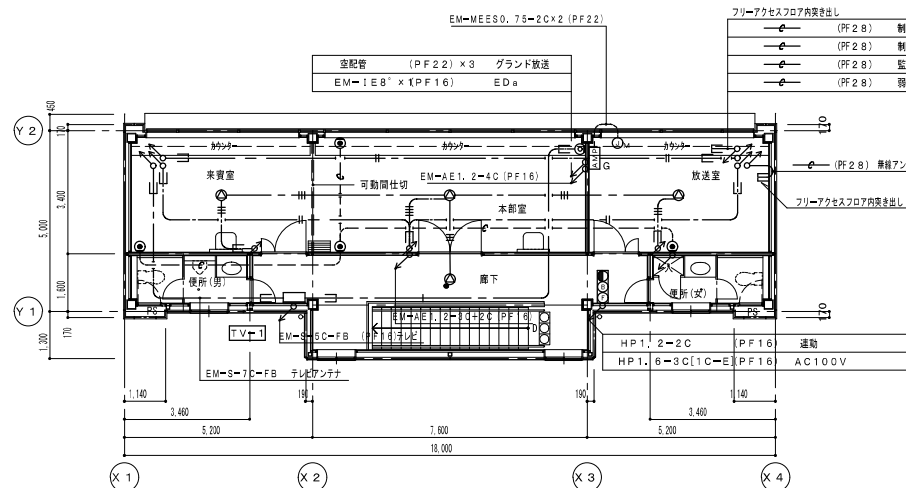
(注記)	
1. 記載なき配管配線は下記による。	
空調屋内機 (1φ200V)	
—+—	EM-EEF1, 6-3C [1C-E] (二重天井内)
—H—	EM-EEF2, 0-3C [1C-E] (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
—+—	EM-EEF1, 6-3C [1C-E] (PF16)
—H—	EM-EEF2, 0-3C [1C-E] (PF22)
2. 図中	
—E—	空調管 (PF16) 空調リモコン
コンセント設備	
— — —	EM-IE2, 0x2 (PF16)
—H—	EM-IE2, 0x2 E2.0 (PF16)
— — —	EM-EEF2, 0-2C (二重天井内)
—H—	EM-EEF2, 0-3C [1C-E] (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
— — —	EM-EEF2, 0-2C (PF16)
—H—	EM-EEF2, 0-3C [1C-E] (PF22)
—H—	EM-EEF2, 0-3C [1C-E] +2φF22
—H—H—	EM-EEF2, 0-3C [1C-E] x2PF22
2. 図中	
—E—	は天井内突き出し配管

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No.
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			
本部棟 動力コンセント設備 平面図		1 1 1 50 100 200			

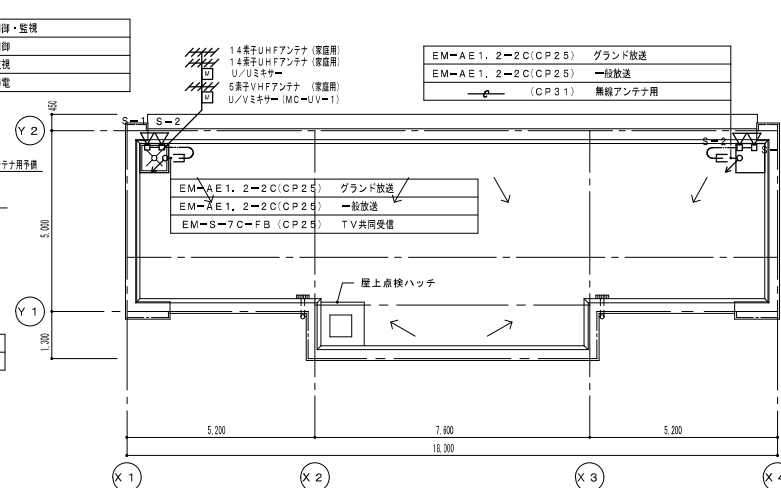


(注記)		
1. 記載なき配管配線は下記による。		
———	EM-JE1, 6×2	(PF16)
———	EM-JE1, 6×3	(PF16)
———	EM-JE1, 6×4	(PF16)
———	EM-JE1, 6×5	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-2C	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-3C	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-2C×2	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-2C×3C	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-3C×2	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-3C [1C-E]	(二重天井)
———	EM-EFF1, 6-2C×2 [1C-E]	(二重天井)
———	EM-EFF2, 0-3C [1C-E]	(二重天井)
※室内立下げ配線は下記の電線管(PF管)にて保護すること。		
———	EM-EFF1, 6-2C	(PF16)
———	EM-EFF1, 6-3C	(PF16)
———	EM-EFF1, 6-2C×2	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-2C×3C	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-3C×2	(PF22)
———	EM-EFF1, 6-3C [1C-E]	(PF16)
———	EM-EFF1, 6-2C×2 [1C-E]	(PF22)
———	EM-EFF2, 0-3C [1C-E]	(PF22)
2. 図中 ——— は天井内突き出し配管		
3. 照明器具等の位置ボックスは下記による。ただし、天井スラブ以外とする。		
OB544: 大形四角アウトレットボックス4		
OB554: 大形四角アウトレットボックス4		
上記以外: 中形四角アウトレットボックス4		

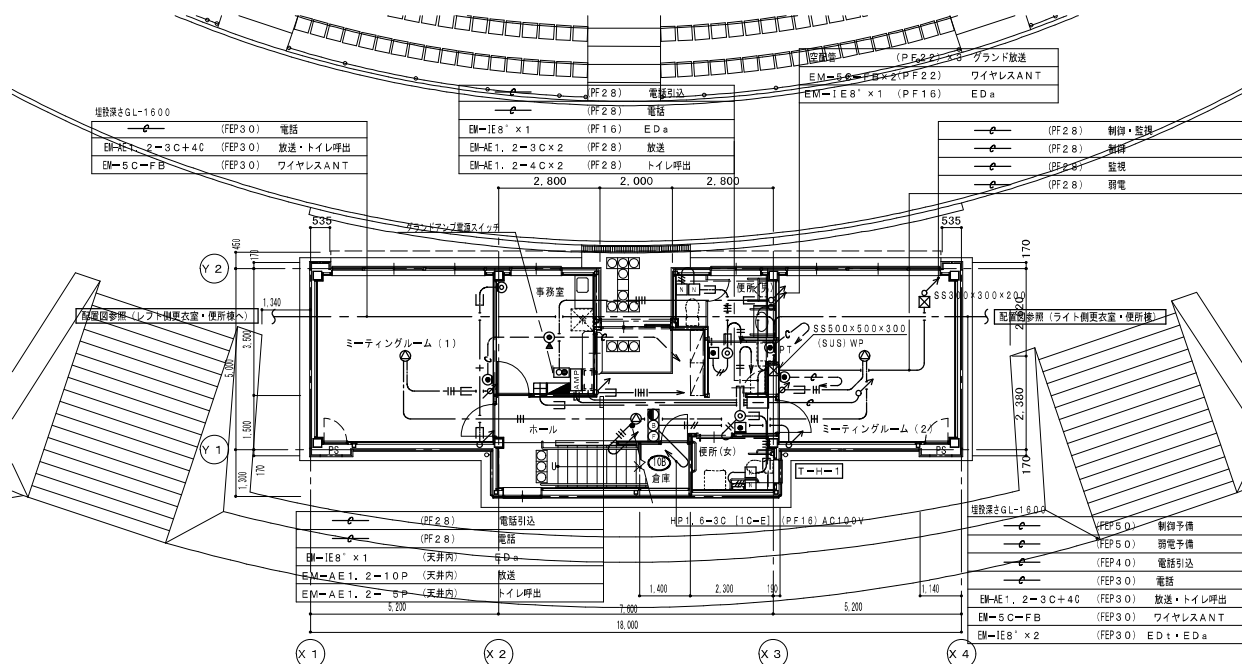
工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-14
本部棟 電灯設備 平面図		1 1 50 100 200			



2階平面図 1/100



屋根伏図 1/100

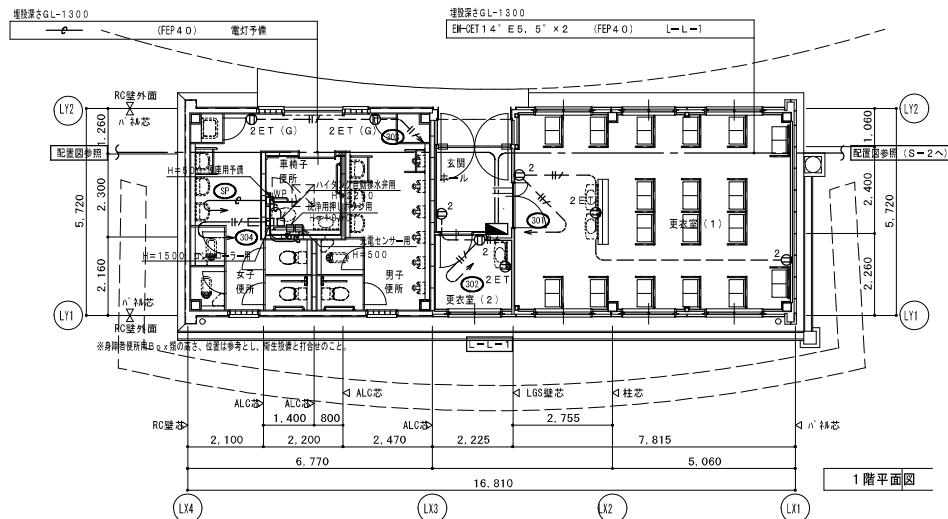


配置・1階平面図 1/100

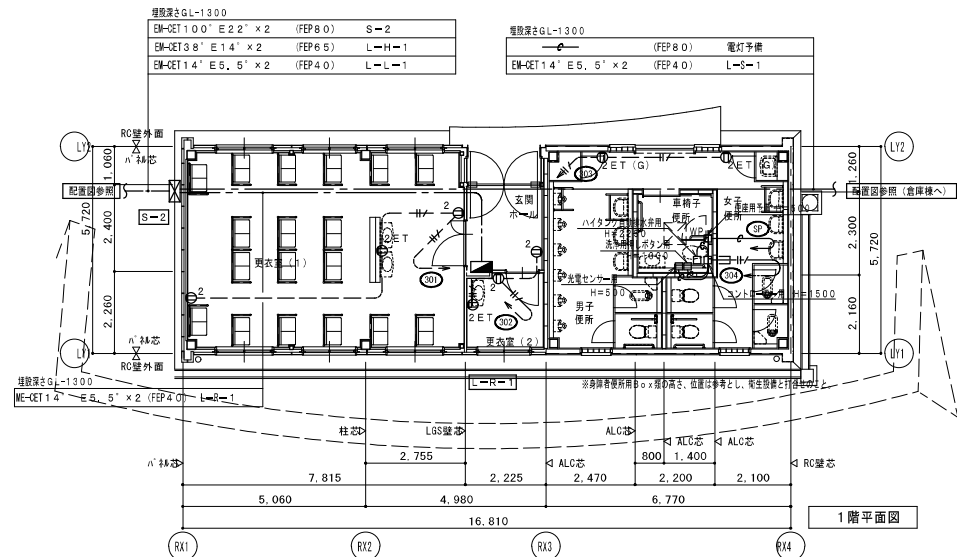
(注記)	
1. 記載なき配管記号は下記による。	
電話設備	
—●—	変配管 (PF16)
—○—	変配管 (PF16)
放送設備	
—H—	EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
—H—	EM-AE1, 2-3C (PF16)
呼出設備	
—H—	EM-AE1, 2-2C (二重天井内)
—H—	EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
—H—	EM-AE1, 2-4C (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
—E—	EM-AE1, 2-2C (PF16)
—E—	EM-AE1, 2-3C (PF16)
—E—	EM-AE1, 2-4C (PF16)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
テレビ共用受権設備	
—4—	EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
—4—	EM-AE1, 2-3C (PF16)
非常警報設備	
—H—	HP1, 2-2C (PF16)
—H—	HP1, 6-3C [1C-E] (PF16)
2. 図中 —E— は天井内突き出し配管	



工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No.
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1/100 1/20 30			E-15
本部棟 弱電・非常警報設備平面図		1/50 1/100 200			



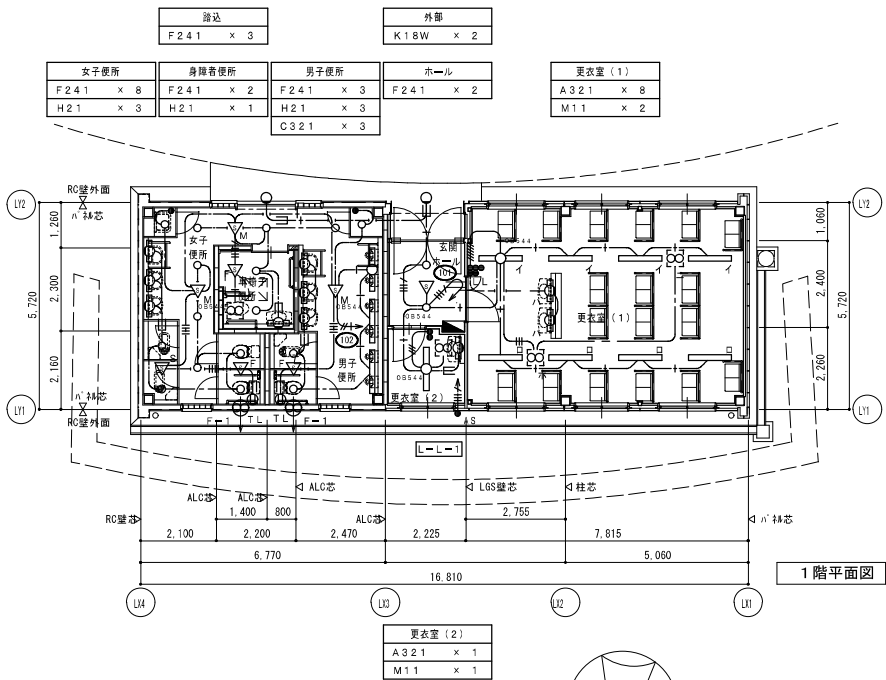
更衣棟 (レフト側) 平面図 1/100



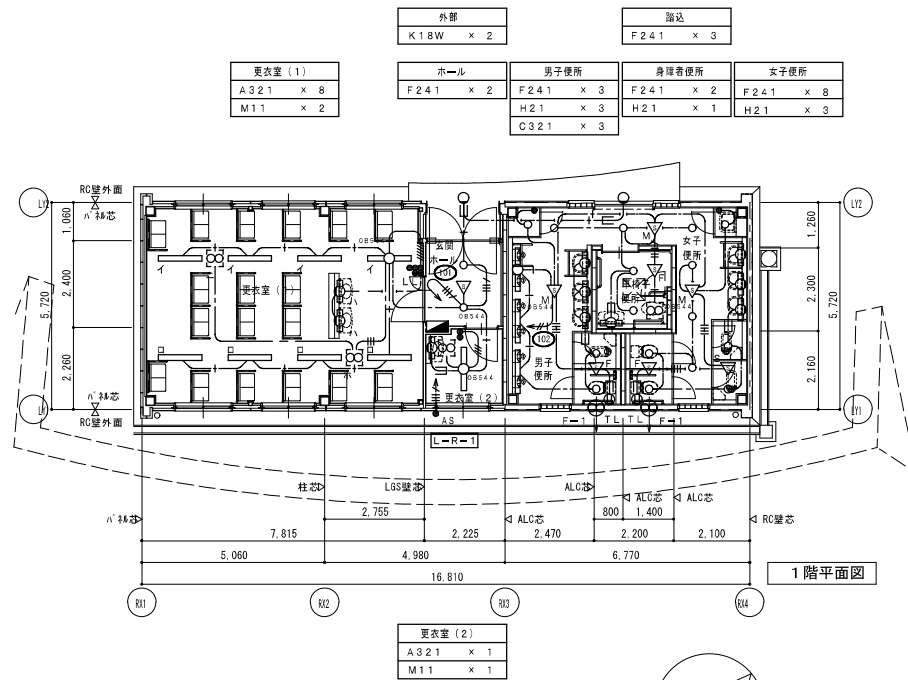
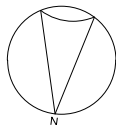
更衣棟 (ライト側) 平面図 1/100

(注記)	
1. 記載なき配管配線は下記による。	
— — — — —	EM=IE2, 0 x 2 (PF16)
— — — — —	EM=IE2, 0 x 2 E2, 0 (PF16)
— — — — —	EM=EEF2, 0-2C (二重天井内)
— — — — —	EM=EEF2, 0-3C [1C-E] (二重天井内)
※壁内立上げ配線は下記の電線管 (PF管) にて保護すること。	
— — — — —	EM=EEF2, 0-2C (PF16)
— — — — —	EM=EEF2, 0-3C [1C-E] (PF22)
— — — — —	空配管 (PF16)
2. 図中	— — — — — は天井内突き出し配管

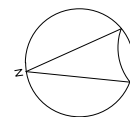
工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-16
更衣棟 (ライト側・レフト側) 幹線・コンセント設備 平面図		1 1 1 50 100 200			



更衣棟（レフト側）平面図 1/100

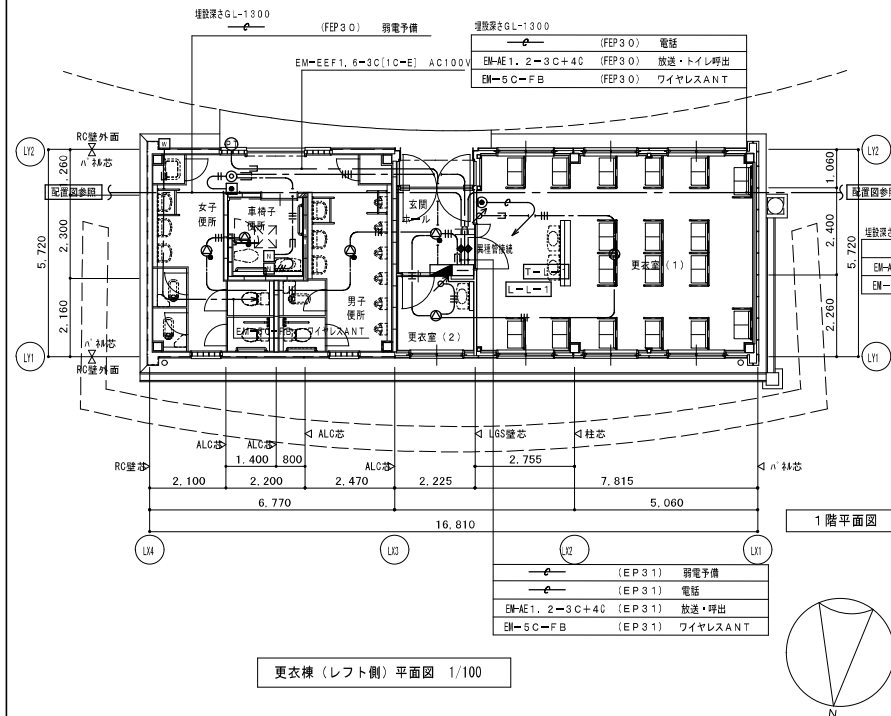


更衣棟（ライト側）平面図 1/100

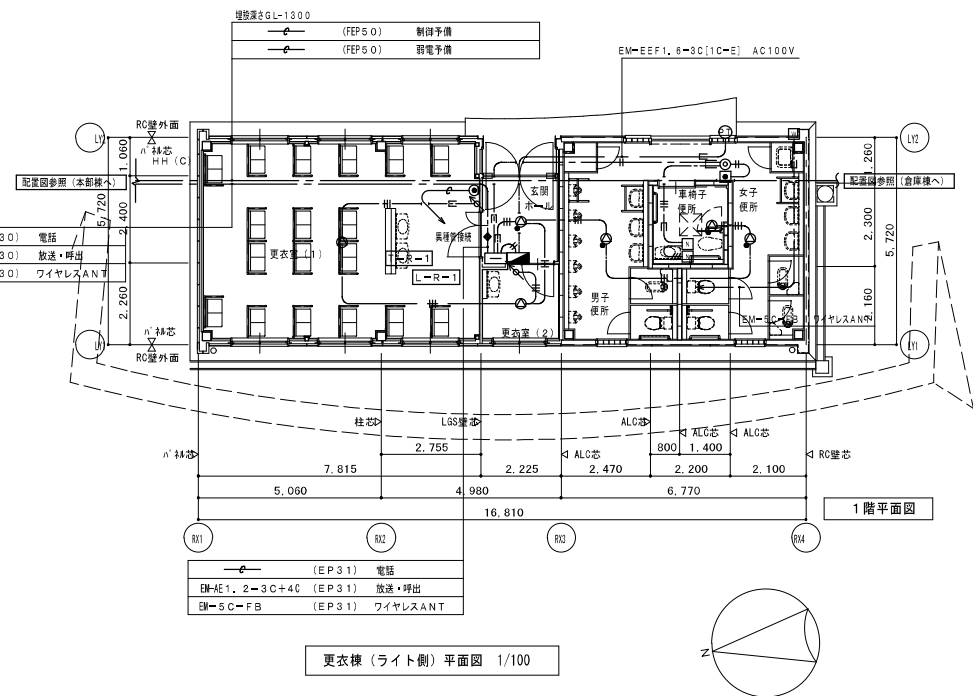


(注記)	
1. 配線なき配管配線は下記による。	
EM-IE1, 6×3 (PF16)	
EM-IE1, 6×4 (PF16)	
EM-IE1, 6×5 (PF22)	
EM-IE1, 6×6 (PF22)	
EM-IE2, 0×2 E2, 0 (PF16)	
※壁内立下げ配線は下記の電線管 (P F 管) にて保護すること。	
EM-EEF1, 6-2C (二重天井内)	EM-EEF1, 6-2C (PF16)
EM-EEF1, 6-3C (二重天井内)	EM-EEF1, 6-3C (PF16)
EM-EEF1, 6-2C×2 (二重天井内)	EM-EEF1, 6-2C×2 (PF22)
EM-EEF1, 6-2C+3C (二重天井内)	EM-EEF1, 6-2C+3C (PF22)
EM-EEF1, 6-3C [1C-E] (二重天井内)	EM-EEF1, 6-3C [1C-E] (PF16)
EM-EEF2, 0-3C [1C-E] (二重天井内)	EM-EEF2, 0-3C [1C-E] (PF22)
2. 図中 E- は天井内突き出し配管	
3. 換気扇仕様	
F-1 壁付換気扇	
250φ (電気シャッター)	
同上取付枠 (建築工事)	
ウェザーカバー (ステンレス製)	
同上用ステンレス防虫網	

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No.
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			
更衣棟（ライト側・レフト側） 電灯設備 平面図		1 1 1 50 100 200			E-17



更衣棟（レフト側）平面図 1/100



更衣棟（ライト側）平面図 1/100

（注記）	
1. 記載なき配管配線は下記による。	
電話線	— (PF16) — 空配管
放送設備	— H — EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管（PF管）にて保護すること。	
— H —	EM-AE1, 2-3C (PF16)
呼出設備	— H — EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
— H —	EM-AE1, 2-3C (二重天井内)
— H —	EM-AE1, 2-4C (二重天井内)
※室内立上げ配線は下記の電線管（PF管）にて保護すること。	
— H —	EM-AE1, 2-3C (PF16)
— H —	EM-AE1, 2-3C (PF16)
— H —	EM-AE1, 2-4C (PF16)
2. 図中 — E — は天井内突き出し配管	

工事名・図名	Date	Scale	代表者	担当者	No.
平成16年度花園中央公園野球場附属棟電気設備工事		1 1 1 10 20 30			E-18
更衣棟（ライト側・レフト側） 弱電設備 平面図		1 1 1 50 100 200			

平成17年度花園中央公園

スコアボード建築工事

図 面 目 録							
図面番号	図面名称	縮 尺					
A-06	仕上表	—					
A-10	立面図	1:100					

年 度	平成 年度	図 面 番 号	
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 面 種 別	表 紙 図面目録	縮 尺	-
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード建築工事		

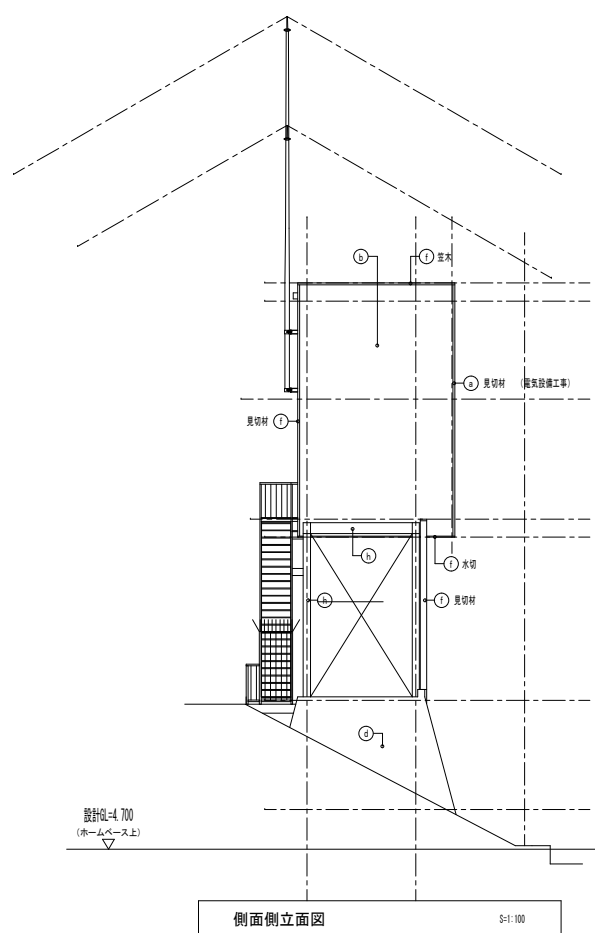
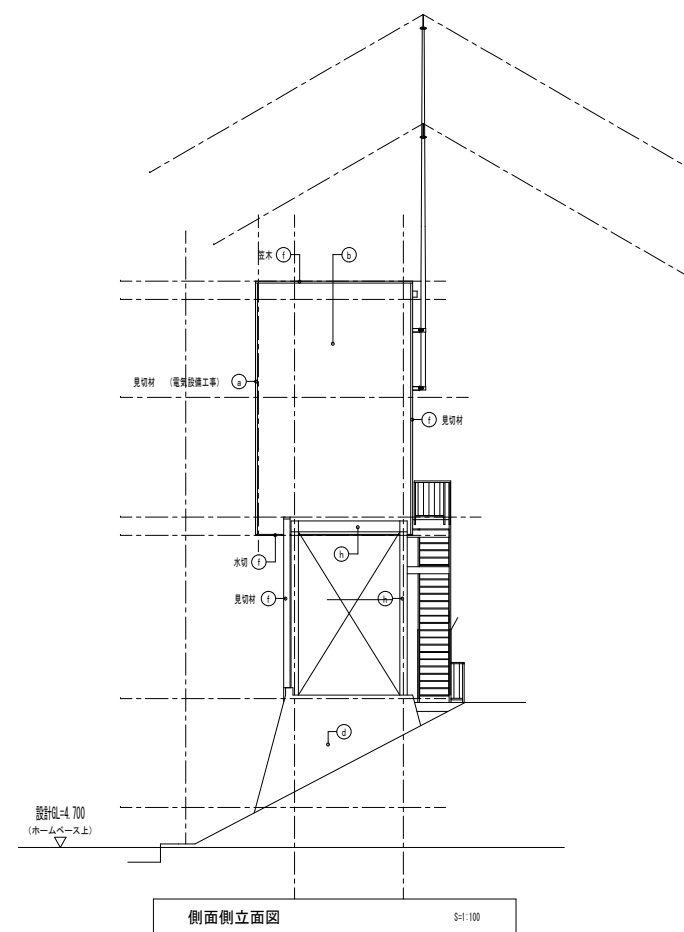
外 部 仕 上 表 (バックスクリーン・スコアボード)					
屋 根	： アルミ亜鉛メッキ鋼板◎ 0.8 折板葺 (山高165) (勾配 3／1 0 0) (雪止め付)	外 巾 木	グランド側 ： コンクリート打放シの上UE	樋	軒 樋 ： 折板樋 W120 UE
	裏 面 ： 発泡ポリエチレン貼◎ 4		背 面 ： コンクリート打放シ仕上		壁 樋 ： カラー塩ビ管 75φ
			側 面 ： コンクリート打放シの上UE		
笠 本	スコアボード表示面 ： ボンデ鋼板◎ 2.3 加工 ウレタン樹脂焼付塗装 (電気設備工事)				
	側 面 ： 耐摩フッ素樹脂塗装アルミ亜鉛メッキ鋼板◎ 0.5 加工	軒 天	： 耐摩フッ素樹脂塗装アルミ亜鉛メッキ鋼板◎ 0.5 スパンドレル張 (軽量鉄骨天井下地)	階 段	踏 面・踊 場 ： スチール製グレーチング 1-25 (クロスエンド)
					サ サ ラ ： FB-9X250 溶融亜鉛メッキ仕上
					手 摺 ： スチール製 溶融亜鉛メッキ仕上
スコアボード表示面パネル	： ボンデ鋼板◎ 2.3 加工 ウレタン樹脂焼付塗装 (裏面：金属パネル用裏打結露防止材◎ 20) (電気設備工事)	建 具	窓・扉・ガラリ ： アルミ電解着色		
			門 扉 ： アルミ製電解着色		
スコアボード外壁	： 耐摩フッ素樹脂塗装アルミ亜鉛メッキ鋼板◎ 0.5 スパンドレル張			越 流 堤	バックスクリーンに該当の部分：既設コンクリートケレンの上 UE
	下地：耐水合板 ◎ アスファルトフェルト ㊦-100X50X20X2 3 #450				
		フラッグポール	： アルミテーパーポール (壁付タイプL=10.0 m 1本 (ロープ式) L= 7.0 m 4本 (ロープ式)		
バックスクリーン外壁	グランド側 ： アルミ亜鉛メッキ鋼板キーストンプレート◎ 1.2 FUE	スコアボード ユニット	： ユニット特仕上表 参照 (別途工事)		
	場 外 側 ： アルミ亜鉛メッキ鋼板キーストンプレート◎ 1.2見え掛り				
	下地：㊦-150X75X25X4.5 #1500 溶融亜鉛メッキ仕上				
フレーム	見え掛り部 ： 溶融亜鉛メッキ仕上				

内 部 仕 上 表										
	床		巾 木	壁		天 井			備 考	共通事項
	仕 上	下地	仕 上	仕 上	下地	仕 上	下地	天井高		
1 階	_____	—	_____	_____	—	_____	—	-	-	鉄部：錆止塗装2回塗の上UE 階段 踏 板：チェッカープレート◎4.5 UE ササラ：FB-9X250 UE 手 摺：スチール製 UE
2 階	チェッカープレート t=3.2 溶融亜鉛メッキ仕上	\$	_____	表 示 面：鋼板パネルの上金属パネル用裏打結露防止材◎20 (別途工事) 側面・背面：合板見え掛り	—	エキスパンドメタル見え掛り	—	直天	-	
3 階	エキスパンドメタル G-22 溶融亜鉛メッキ仕上	\$	_____	表 示 面：鋼板パネルの上金属パネル用裏打結露防止材◎20 (別途工事) 側面・背面：合板見え掛り	—	折板見え掛り（発泡ポリエチレン貼◎4）	—	直天	-	

凡 例 (塗 装)	凡 例 (その他)	凡 例 (廻り縁)		凡 例 (下地)
UE : 水性ポリウレタン樹脂エナメル塗	HL : ヘアライン			S : L-75X75X6 #450
FUE : 常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗 (ホルムアルデヒド、鉛を含有しないもの)				

一 般 共 通 事 項				
1 特記無キ限り、内部鉄部は錆止メ塗装 JISK5625工場1回、水性サビ止メ現場1回の上UEとする。				
2 特記無キ限り、外部鉄部は溶融亜鉛メッキ仕上とする。				
3 UEは2回塗とする。				
4 合板は耐水合板1類とする。				
5 シーリングは変形シリコンシーリングW=1 0～1 5xD=1 0～2 5とする。				

年 度	平成 年度	図 面 番 号	A-06
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野 球 場		
図 面 種 別	仕上表	縮 尺	—
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード建築工事		



外壁仕上凡例	
記号	仕 上
㊦	ボンゾ屋根の②加工ウレタン樹脂塗付塗装
㊧	新築フタ裏樹脂塗付塗装アルミ亜鉛メッキ鋼板⑧0.5 スパンドレル張
㊨	アルミ亜鉛メッキ鋼板キーストンプレート⑧0.2 FUE
㊩	コンクリート打放しの上 U E
㊪	コンクリート打放し仕上
㊫	新築フタ裏樹脂塗付塗装アルミ亜鉛メッキ鋼板⑧0.5 加工
㊬	アルミ亜鉛メッキ鋼板キーストンプレート⑧0.2 見え隠り
㊭	フレーム、スチールの上樹脂亜鉛メッキ仕上
㊮	壁幅：カラ一色を 75分
㊯	既設コンクリートケレンの上 U E

年 度	平成 年度	図 簿 番 号	A-10
公 園 名	花 園 中 央 公 園		
施 設 名	野球場		
図 簿 種 別	立地図	縮 尺	1：100
工 事 名	平成17年度花園中央公園スコアボード建築工事		